

| | | |
|--|-------------------------------------|--|
| | ル以上のもの | 準適合計画である場合にあっては、289,000円) |
| 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第31条第2項において準用する同法第29条第1項の規定に基づく建築物エネルギー消費性能向上計画の変更の認定の申請に対する審査のうち、非住宅部分であつて基準省令第8条第1号イ(2)及びロ(2)の基準を用いたものに係る審査(以下この項において「非住宅モデル審査」という。) | 床面積が300平方メートル未満のもの | 1件につき90,800円(建築物エネルギー消費性能向上基準適合計画である場合にあっては、11,500円) |
| | 床面積が300平方メートル以上2,000平方メートル未満のもの | 1件につき151,000円(建築物エネルギー消費性能向上基準適合計画である場合にあっては、29,300円) |
| | 床面積が2,000平方メートル以上5,000平方メートル未満のもの | 1件につき243,000円(建築物エネルギー消費性能向上基準適合計画である場合にあっては、84,000円) |
| | 床面積が5,000平方メートル以上10,000平方メートル未満のもの | 1件につき317,000円(建築物エネルギー消費性能向上基準適合計画である場合にあっては、132,000円) |
| | 床面積が10,000平方メートル以上25,000平方メートル未満のもの | 1件につき381,000円(建築物エネルギー消費性能向上基準適合計画である場合にあっては、166,000円) |
| | 床面積が25,000平方メートル以上50,000平方メートル未満のもの | 1件につき446,000円(建築物エネルギー消費性能向上基準適合計画である場合にあっては、207,000円) |
| | 床面積が50,000平方メートル以上のもの | 1件につき578,000円(建築物エネルギー消費性能向上基準適合計画である場合にあっては、289,000円) |
| 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第31条第2項において準用する同法第29 | | 1件につき次に掲げる額を計算した額 ア 戸建住宅審査に掲げる手 |

| | | | |
|-------|---|---|---|
| | | <p>条第1項の規定に基づく建築物エネルギー消費性能向上計画の変更の認定の申請に対する審査のうち、一戸建ての住宅及び非住宅部分に係る審査</p> | <p>数料額</p> <p>イ 非住宅標準審査又は非住宅モデル審査に掲げる手数料額</p> |
| | | <p>建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第31条第2項において準用する同法第29条第1項の規定に基づく建築物エネルギー消費性能向上計画の変更の認定の申請に対する審査のうち、共同住宅及び非住宅部分に係る審査</p> | <p>1件につき次に掲げる額を合算した額</p> <p>ア 共同住宅審査に掲げる手数料額</p> <p>イ 非住宅標準審査又は非住宅モデル審査に掲げる手数料額</p> |
| 76の18 | <p>建築基準関係規定適合審査の申出を併せて行う建築物エネルギー消費性能向上計画変更認定申請手数料</p> | <p>建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第31条第2項において準用する同法第29条第1項の規定に基づく建築物エネルギー消費性能向上計画の変更の認定の申請であって、同法第31条第2項において準用する同法第30条第2項の規定に基づく当該建築物エネルギー消費性能向上計画に係る建築基準法第6条第1項に規定する建築基準関係規定に適合するかどうかの審査の申出を併せて行うものに対する審査</p> | <p>1件につき次に掲げる額を合算した額</p> <p>ア 前項に掲げる手数料額</p> <p>イ 第35項に掲げる手数料額</p> |
| 76の19 | <p>建築物エネルギー消費性能基準適合認定申請手数料</p> | <p>建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第36条第1項の規定に基づく建築物エネルギー消費性能基準適合の認定の申請に対する審査のうち、一戸建ての住宅であって基準省令第1条第1</p> | <p>床面積が200平方メートル未満のもの</p> <p>1件につき36,800円（エネルギーの使用の合理化等に関する法律第76条第1項に規定する登録建築物調査機関又は住宅の品質確保の促進等に関する法律第5条第1項に規定する登録住宅性能評価機関のうち市長が定めるものにより、建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第2条第1項第3号に掲げる基準に</p> |

| | | |
|--|-------------------------------------|---|
| 項第2号イ(1)及びロ(1)の基準を用いたものに係る審査(以下この項において「戸建住宅性能審査」という。) | | 適合すると認められた建築物(以下この項において「建築物エネルギー消費性能基準適合建築物」という。)である場合にあっては、6,700円) |
| | 床面積が200平方メートル以上のもの | 1件につき40,900円(建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、6,700円) |
| 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第36条第1項の規定に基づく建築物エネルギー消費性能基準適合の認定の申請に対する審査のうち、共同住宅であって基準省令第1条第1項第2号イ(1)及びロ(1)の基準を用いたものに係る審査(以下この項において「共同住宅性能審査」という。) | 床面積が300平方メートル未満のもの | 1件につき72,300円(建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、11,500円) |
| | 床面積が300平方メートル以上2,000平方メートル未満のもの | 1件につき120,000円(建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、22,400円) |
| | 床面積が2,000平方メートル以上5,000平方メートル未満のもの | 1件につき202,000円(建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、47,700円) |
| | 床面積が5,000平方メートル以上10,000平方メートル未満のもの | 1件につき289,000円(建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、84,000円) |
| | 床面積が10,000平方メートル以上25,000平方メートル未満のもの | 1件につき567,000円(建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、134,000円) |
| | 床面積が25,000平方メートル以上50,000平方メートル未満のもの | 1件につき1,002,000円(建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、202,000円) |

| | | |
|---|-----------------------------------|---|
| | 床面積が50,000平方メートル以上のもの | 1件につき1,840,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、305,000円） |
| 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第36条第1項の規定に基づく建築物エネルギー消費性能基準適合の認定の申請に対する審査のうち、一戸建ての住宅であって基準省令第1条第1項第2号イ(2)及びロ(2)の基準を用いたものに係る審査（以下この項において「戸建住宅仕様審査」という。） | 床面積が200平方メートル未満のもの | 1件につき19,700円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、6,700円） |
| | 床面積が200平方メートル以上のもの | 1件につき21,100円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、6,700円） |
| 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第36条第1項の規定に基づく建築物エネルギー消費性能基準適合の認定の申請に対する審査のうち、共同住宅であって基準省令第1条第1項第2号イ(2)及びロ(2)の基準を用いたものに係る審査（以下この項において「共同住宅仕様審査」という。） | 床面積が300平方メートル未満のもの | 1件につき35,400円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、11,500円） |
| | 床面積が300平方メートル以上2,000平方メートル未満のもの | 1件につき60,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、22,400円） |
| 下この項において「共同住宅仕様審査」という。） | 床面積が2,000平方メートル以上5,000平方メートル未満のもの | 1件につき107,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、47,700円） |
| | 床面積が5,000平方メートル以上のもの | 1件につき161,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、57,700円） |

| | | |
|---|-------------------------------------|---|
| 査」という。) | ル以上10,000平方メートル未満のもの | 建築物である場合にあっては、84,000円) |
| | 床面積が10,000平方メートル以上25,000平方メートル未満のもの | 1件につき295,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、134,000円) |
| | 床面積が25,000平方メートル以上50,000平方メートル未満のもの | 1件につき497,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、202,000円) |
| | 床面積が50,000平方メートル以上のもの | 1件につき870,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、305,000円) |
| 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第36条第1項の規定に基づく建築物エネルギー消費性能基準適合の認定の申請に対する審査のうち、非住宅部分であって基準省令第1条第1項第1号イの基準を用いたものに係る審査（以下この項において「非住宅標準審査」という。） | 床面積が300平方メートル未満のもの | 1件につき234,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、11,500円) |
| | 床面積が300平方メートル以上2,000平方メートル未満のもの | 1件につき378,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、29,300円) |
| | 床面積が2,000平方メートル以上5,000平方メートル未満のもの | 1件につき539,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、84,000円) |
| | 床面積が5,000平方メートル以上10,000平方メートル未満のもの | 1件につき663,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあっては、132,000円) |
| | 床面積が10,000平方メートル | 1件につき783,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合 |

| | | |
|--|-------------------------------------|---|
| | ル以上25,000平方メートル未満のもの | 建築物である場合にあつては、166,000円) |
| | 床面積が25,000平方メートル以上50,000平方メートル未満のもの | 1件につき893,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあつては、207,000円) |
| | 床面積が50,000平方メートル以上のもの | 1件につき1,114,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあつては、289,000円) |
| 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第36条第1項の規定に基づく建築物エネルギー消費性能基準適合の認定の申請に対する審査のうち、非住宅部分であつて基準省令第1条第1項第1号口の基準を用いたものに係る審査（以下この項において「非住宅モデル審査」という。） | 床面積が300平方メートル未満のもの | 1件につき90,800円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあつては、11,500円) |
| | 床面積が300平方メートル以上2,000平方メートル未満のもの | 1件につき151,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあつては、29,300円) |
| | 床面積が2,000平方メートル以上5,000平方メートル未満のもの | 1件につき243,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあつては、84,000円) |
| | 床面積が5,000平方メートル以上10,000平方メートル未満のもの | 1件につき317,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあつては、132,000円) |
| | 床面積が10,000平方メートル以上25,000平方メートル未満のもの | 1件につき381,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあつては、166,000円) |
| | 床面積が25,000平方メートル | 1件につき446,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合 |

| | | | |
|--|---|-----------------------|--|
| | | ル以上50,000平方メートル未満のもの | 建築物である場合にあつては、207,000円) |
| | | 床面積が50,000平方メートル以上のもの | 1件につき578,000円（建築物エネルギー消費性能基準適合建築物である場合にあつては、289,000円) |
| | 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第36条第1項の規定に基づく建築物エネルギー消費性能基準適合の認定の申請に対する審査のうち、一戸建ての住宅及び非住宅部分に係る審査 | | 1件につき次に掲げる額を合算した額 ア 戸建住宅性能審査又は戸建住宅仕様審査に掲げる手数料額 イ 非住宅標準審査又は非住宅モデル審査に掲げる手数料額 |
| | 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第36条第1項の規定に基づく建築物エネルギー消費性能基準適合の認定の申請に対する審査のうち、共同住宅及び非住宅部分に係る審査 | | 1件につき次に掲げる額を合算した額 ア 共同住宅性能審査又は共同住宅仕様審査に掲げる手数料額 イ 非住宅標準審査又は非住宅モデル審査に掲げる手数料額 |

別表第138項及び第138の2項を次のように改める。

| | | | |
|-----|-----------------|-----------------|---|
| 138 | 環境基準等に係る水質検査手数料 | 平常検査（排水検査） | 1件につき 8,640円 |
| | | 平常検査（排水以外の水の検査） | 1件につき 9,150円 |
| | | 大腸菌群数検査 | 1件につき 1,640円 |
| | | 揮発性有機化合物検査 | 1項目につき53,790円。ただし、同一検体で1項目増すごとに5,450円を加算する。 |
| | | 農薬項目検査 | 1項目につき37,440円。ただし、同一検体で1項目増すごとに6,060円を加算する。 |
| | | その他の前処理を要しない検査 | 1項目につき |

| | | | | | | | |
|-----------|----------|------|--------------|----------------------------------|--------------|---------------------------------------|---------|
| | | 検査 | | | 1,130円 | | |
| | | | 簡単な前処理を要する検査 | 1項目につき | 3,290円 | | |
| | | | 複雑な前処理を要する検査 | 1項目につき | 4,320円 | | |
| | | | 特殊な前処理を要する検査 | 1項目につき | 13,000円 | | |
| 138 の2 | 衛生検査手数の料 | 水質検査 | 飲料水検査 | 飲用簡易検査 | 1件につき | 7,090円 | |
| | | | | 食品衛生法に基づく飲用適検査 | 1件につき | 91,100円 | |
| | | | | 全項目検査（シアン化物イオン及び塩化シアン並びに臭素酸を除く。） | 1件につき | 287,500円 | |
| | | | | 細菌検査 | 1項目につき | 1,850円 | |
| | | | | 残留塩素 | 1項目につき | 1,130円 | |
| | | | | 有機塩素化合物検査 | 1項目につき | 32,910円。ただし、同一検体で1項目増すごとに3,600円を加算する。 | |
| | | | | 農薬項目検査 | 1項目につき | 37,440円。ただし、同一検体で1項目増すごとに6,060円を加算する。 | |
| | | | | その他の検査 | 複雑な前処理を要する検査 | 1項目につき | 4,320円 |
| | | | | | 特殊な前処理を要する検査 | 1項目につき | 13,000円 |
| | | | | プール水検査 | 5項目検査 | 1件につき | 4,320円 |
| | | | | | 総トリハロメ | 1項目につき | |

| | | | |
|-------------|---------------|---------|---------------------------------------|
| | タン検査 | | 43,710円 |
| | 一般細菌 | 1項目につき | 1,850円 |
| | レジオネラ属菌 | 1項目につき | 7,200円 |
| 浴槽水その他の検査 | 過マンガン酸カリウム消費量 | 1項目につき | 4,320円 |
| | 大腸菌又は大腸菌群 | 1項目につき | 1,640円 |
| | レジオネラ属菌 | 1項目につき | 7,200円 |
| | その前処理を要しない検査 | 1項目につき | 1,130円 |
| | 複雑な前処理を要する検査 | 1項目につき | 4,320円 |
| | 特殊な前処理を要する検査 | 1項目につき | 13,000円 |
| | 食品検査 | 成分検査 | 定量分析 |
| 食品中の添加物検査 | | 定性分析 | 1項目につき 14,190円 |
| | | 定量分析 | 1項目につき 17,070円 |
| 食品添加物検査 | 規格検査 | | 1件につき 40,010円 |
| 規格検査 | 乳及び乳製品 | 1項目につき | 11,720円 |
| | その他 | 市長が定める額 | |
| 食品中の農薬分析検査 | 定量分析 | 1項目につき | 34,970円。ただし、同一検体で1項目増すごとに5,650円を加算する。 |
| 器具、容器及び包装検査 | 定性分析 | 1項目につき | 4,930円 |

| | | | | | |
|--|--|------------|--------------|---------|---------|
| | | | 定量分析 | 1項目につき | 10,180円 |
| | | 細菌検査 | 一般細菌 | 1項目につき | 2,050円 |
| | | | 大腸菌又は大腸菌群 | 1項目につき | 2,050円 |
| | | | 食中毒菌 | 1項目につき | 3,180円 |
| | | | 腸管出血性大腸菌O157 | 1項目につき | 8,220円 |
| | | その他の試験又は検査 | | 市長が定める額 | |
| | | 検査成績書の再発行 | | 1通につき | 1,230円 |

別表備考中第6項を削り、第7項から第12項までを1項ずつ繰り上げ、同表備考第13項中「検査項目」を「方法及び項目」に改め、同項を同表備考第12項とし、同表備考中第14項を第13項とし、第15項を第14項とする。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成28年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例による改正後の奈良市手数料条例別表第138項及び第138の2項の規定は、この条例の施行の日以後の申請に係る手数料について適用し、同日前の申請に係る手数料については、なお従前の例による。

(提案理由)

建築関係の手数料に関し法令改正に伴う新規事務に係る規定を追加する等所要の改正を行うほか、水質検査等に係る手数料の額を改定しようとするものである。

奈良市総合福祉センター条例の一部改正について

奈良市総合福祉センター条例の一部を次のように改正しようとする。

平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川元庸

奈良市総合福祉センター条例の一部を改正する条例

奈良市総合福祉センター条例（昭和59年奈良市条例第11号）の一部を次のように改正する。

第3条第1号中ウを削り、エをウとする。

第4条の2第1項第2号、第4条の3第2項及び第3項並びに第8条中「及びみどりの家はり・きゆう治療所」を削る。

別表第1障がい者福祉センターみどりの家の部みどりの家はり・きゆう治療所の項を削る。

附 則

この条例は、平成28年7月1日から施行する。

（提案理由）

総合福祉センター内のみどりの家はり・きゆう治療所を廃止しようとするものである。

奈良市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について

奈良市子ども医療費の助成に関する条例の一部を次のように改正しようとする。

平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川元庸

奈良市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

奈良市子ども医療費の助成に関する条例（昭和48年奈良市条例第3号）の一部を次のように改正する。

第1条の2第3号及び第4号を削る。

第3条中「（就学児（児童を除く。）にあつては、入院に係る給付に限る。）」を削る。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、平成28年8月1日から施行する。

（経過措置）

2 この条例による改正後の奈良市子ども医療費の助成に関する条例の規定は、この条例の施行の日以後に行われた医療に係る医療費の助成について適用し、同日前に行われた医療に係る医療費の助成については、なお従前の例による。

（提案理由）

子どもの通院に係る医療費の助成対象を、中学校卒業まで拡大しようとするものである。

奈良市立診療所設置条例の一部改正について

奈良市立診療所設置条例の一部を次のように改正しようとする。

平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川元庸

奈良市立診療所設置条例の一部を改正する条例

奈良市立診療所設置条例（昭和24年奈良市条例第27号）の一部を次のように改正する。

第4条第2項中第4号を第5号とし、第3号を第4号とし、第2号を第3号とし、第1号の次に次の1号を加える。

(2) 月曜日及び木曜日（奈良市立田原診療所に限る。）

附 則

この条例は、奈良市立診療所設置条例及び奈良市立診療所諸料金条例の一部を改正する条例（平成27年奈良市条例第46号）の施行の日から施行する。

（提案理由）

田原診療所の休診日の変更に伴い、所要の規定の整備を行おうとするものである。

奈良市国民健康保険条例の一部改正について

奈良市国民健康保険条例の一部を次のように改正しようとする。

平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川元庸

奈良市国民健康保険条例の一部を改正する条例

奈良市国民健康保険条例（昭和34年奈良市条例第13号）の一部を次のように改正する。

第12条の6中「51万円」を「52万円」に改める。

第12条の6の10中「16万円」を「17万円」に改める。

第12条の12中「14万円」を「16万円」に改める。

第16条第1項中「51万円」を「52万円」に改め、同項第2号中「26万円」を「26万5千円」に改め、同項第3号中「47万円」を「48万円」に改め、同条第3項中「51万円」を「52万円」に、「16万円」を「17万円」に改め、同条第4項中「51万円」を「52万円」に、「14万円」を「16万円」に改める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、平成28年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この条例による改正後の奈良市国民健康保険条例の規定は、平成28年度以後の年度分の保険料について適用し、平成27年度分までの保険料については、なお従前の例による。

（提案理由）

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、賦課限度額の引上げ及び保険料軽減対象世帯の拡充を行おうとするものである。

奈良市地域ふれあい会館条例の一部改正について

奈良市地域ふれあい会館条例の一部を次のように改正しようとする。

平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川元庸

奈良市地域ふれあい会館条例の一部を改正する条例

奈良市地域ふれあい会館条例（平成8年奈良市条例第12号）の一部を次のように改正する。

別表奈良市右京地域ふれあい会館の項を次のように改める。

| | | |
|---------------|------|-----|
| 奈良市右京地域ふれあい会館 | 調理室 | 200 |
| | 和室 | 110 |
| | 会議室A | 720 |
| | 会議室B | 330 |
| | 集会室 | 630 |

附 則

この条例は、規則で定める日から施行する。

（提案理由）

右京地域ふれあい会館の増築に伴い、施設の利用料金の規定を追加しようとするものである。

奈良市消費生活センター条例の制定について

奈良市消費生活センター条例を次のように制定しようとする。

平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川元庸

奈良市消費生活センター条例

(趣旨)

第1条 この条例は、消費者安全法（平成21年法律第50号。以下「法」という。）第10条の2第1項の規定に基づき、消費生活センター（以下「センター」という。）の組織及び運営並びに情報の安全管理に関する事項について定めるものとする。

(名称及び位置)

第2条 センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

| 名 称 | 位 置 |
|-------------|-----------------|
| 奈良市消費生活センター | 奈良市二条大路南一丁目1番1号 |

(職員)

第3条 センターにセンター長その他必要な職員を置くものとする。

(相談員)

第4条 センターに消費生活相談員（以下「相談員」という。）を置くものとする。

2 相談員は、法第10条の3第1項に規定する消費生活相談員資格試験に合格した者（不当景品類及び不当表示防止法等の一部を改正する等の法律（平成26年法律第71号）附則第3条の規定により合格した者とみなされた者を含む。）であるものとする。

(相談員の人材及び処遇の確保)

第5条 市長は、相談員が実務の経験を通じて専門的な知識及び技術を体得していることに十分配慮し、任期ごとに客観的な能力実証を行った結果として同一の者を再度任用することは排除されないことその他の相談員の専門性に鑑み適切な人材及び処遇の確保

に必要な措置を講じなければならない。

(職員に対する研修)

第6条 市長は、センターにおいて法第8条第2項各号に掲げる事務に従事する職員に対し、その資質の向上のための研修の機会を確保しなければならない。

(情報の安全管理)

第7条 市長は、法第8条第2項各号に掲げる事務の実施により得られた情報の漏えい、滅失又は毀損の防止その他の当該情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(委任)

第8条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、平成28年4月1日から施行する。

(提案理由)

消費者安全法の改正に伴い、消費生活センターの組織、運営等に関する事項について定めようとするものである。

奈良市自動車駐車場条例の一部改正について

奈良市自動車駐車場条例の一部を次のように改正しようとする。

平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川元庸

奈良市自動車駐車場条例の一部を改正する条例

奈良市自動車駐車場条例（昭和57年奈良市条例第24号）の一部を次のように改正する。

第2条の表奈良市西之阪第一駐車場の項から奈良市西之阪第四駐車場の項までを削る。

附 則

この条例は、平成28年4月1日から施行する。

（提案理由）

西之阪第一駐車場等を西之阪地区改良住宅駐車場とすることに伴い、所要の改正を行うとするものである。

奈良市火災予防条例の一部改正について

奈良市火災予防条例の一部を次のように改正しようとする。

平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川元庸

奈良市火災予防条例の一部を改正する条例

奈良市火災予防条例（昭和37年奈良市条例第12号）の一部を次のように改正する。

第36条第1項中「令」を「令第10条第1項に定めるもののほか、令」に、「（1）項口、（3）項、（4）項」を「（1）項から（4）項まで」に改める。

第54条を次のように改める。

第54条 削除

別表第3を次のように改める。

別表第3（第3条—第5条、第8条、第9条、第9条の2、第19条—第22条関係）

| 種 類 | | | 入 力 | 離隔距離（cm） | | | | 備 考 |
|-----|-------|----------------------|-----|----------|-----|-----|-----|-----|
| | | | | 上方 | 側方 | 前方 | 後方 | |
| 炉 | 開放炉 | 使用温度が800℃以上のも | — | 250 | 200 | 300 | 200 | |
| | | 使用温度が300℃以上800℃未満のもの | — | 150 | 150 | 200 | 150 | |
| | | 使用温度が300℃未満のもの | — | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| | 開放炉以外 | 使用温度が800℃以上のも | — | 250 | 200 | 300 | 200 | |
| | | 使用温度が300℃以上800℃未満のもの | — | 150 | 100 | 200 | 100 | |
| | | 使用温度が300℃未満のもの | — | 100 | 50 | 100 | 50 | |

| | | | | | | | | | | |
|------|------|------|-------|----------------------------|--|---|---------|----|----|--|
| 気体燃料 | 不燃以外 | 半密閉式 | 浴室内設置 | 外がまでバーナー 取り出し口のない もの | 21 k W以下（ふろ 用以外のバーナー をもつものにあつ ては42 k W以下） | — | 15 注 | 15 | 15 | 注：浴槽 との離 隔距離 は0 cm とする が、合 成樹脂 浴槽（ ポリプ ロピレ ン浴槽 等）の 場合は 2 cmと する。 |
| | | | | 内がま | 21 k W以下（ふろ 用以外のバーナー をもつものにあつ ては42 k W以下） | — | — | 60 | — | |
| | | | | 外がまでバーナー 取り出し口のない もの | 21 k W以下（ふろ 用以外のバーナー をもつものにあつ ては当該バーナー が70 k W以下であ つて、かつ、ふろ 用バーナーが21 k W以下） | — | 15 | 15 | 15 | |
| | | | 浴室外設置 | 外がまでバーナー 取り出し口のある もの | 21 k W以下（ふろ 用以外のバーナー をもつものにあつ ては当該バーナー が70 k W以下であ つて、かつ、ふろ 用バーナーが21 k W以下） | — | 15 | 60 | 15 | |
| | | | | 内がま | 21 k W以下（ふろ 用以外のバーナー をもつものにあつ ては当該バーナー が70 k W以下であ つて、かつ、ふろ 用バーナーが21 k W以下） | — | 15 | 60 | — | |
| | | | | 密閉式 | 21 k W以下（ふろ 用以外のバーナー をもつものにあつ ては当該バーナー が70 k W以下であ つて、かつ、ふろ | — | 2 注 | 2 | 2 | |

| | | | | | | | | | |
|------|----|------|-------|--|--|----|----------|----|-----|
| ふろがま | | 屋外用 | | 用バーナーが21 k W以下) | | | | | |
| | | | | 21 k W以下 (ふろ用以外のバーナーをもつものにあつては当該バーナーが70 k W以下であつて、かつ、ふろ用バーナーが21 k W以下) | 60 | 15 | 15 | 15 | |
| | 不燃 | 半密閉式 | 浴室内設置 | 外がまでバーナー取り出し口のないもの | 21 k W以下 (ふろ用以外のバーナーをもつものにあつては42 k W以下) | — | 4.5 注 | — | 4.5 |
| | | | | 内がま | 21 k W以下 (ふろ用以外のバーナーをもつものにあつては42 k W以下) | — | — | — | — |
| | | | 浴室外設置 | 外がまでバーナー取り出し口のないもの | 21 k W以下 (ふろ用以外のバーナーをもつものにあつては当該バーナーが70 k W以下であつて、かつ、ふろ用バーナーが21 k W以下) | — | 4.5 | — | 4.5 |
| | | | | 外がまでバーナー取り出し口のあるもの | 21 k W以下 (ふろ用以外のバーナーをもつものにあつては当該バーナーが70 k W以下であつて、かつ、ふろ用バーナーが21 k W以下) | — | 4.5 | — | 4.5 |
| | | | | 内がま | 21 k W以下 (ふろ用以外のバーナーをもつものにあつては当該バーナー | — | — | — | — |

| | | | | | | | | | | | |
|-------|-------------|---------|----------|----------|--|-------------------|-----|-----|-----|-----|---|
| | | | | | が70 k W以下であつて、かつ、ふろ用バーナーが21 k W以下) | | | | | | |
| | | | 密閉式 | | 21 k W以下 (ふろ用以外のバーナーをもつものにあつては当該バーナーが70 k W以下であつて、かつ、ふろ用バーナーが21 k W以下) | — | 2 | — | 2 | | |
| | | | 屋外用 | | 21 k W以下 (ふろ用以外のバーナーをもつものにあつては当該バーナーが70 k W以下であつて、かつ、ふろ用バーナーが21 k W以下) | 30 | 4.5 | — | 4.5 | | |
| | 液体燃料 | 不燃以外 | | | 39 k W以下 | 60 | 15 | 15 | 15 | | |
| | 液体燃料 | 不燃 | | | 39 k W以下 | 50 | 5 | — | 5 | | |
| | 上記に分類されないもの | | | | — | 60 | 15 | 60 | 15 | | |
| 温風暖房機 | 気体燃料 | 不燃以外・不燃 | 半密閉式・密閉式 | バーナーが隠ぺい | 強制対流型 | 19 k W以下 | 4.5 | 4.5 | 60 | 4.5 | 注1：風道を使用するものにあつては15cmとする。 注2：ダクト接続型以外の場合にあ |
| | 液体燃料 | 不燃以外 | 半密閉式 | 強制対流型 | 温風を前方向に吹き出すもの | 26 k W以下 | 100 | 15 | 150 | 15 | |
| | | | | | 温風を前方向に吹き出すもの | 26 k Wを超え70 k W以下 | 100 | 15 | 100 | 15 | |
| | | | | | 温風を全周方向に吹き出すもの | 26 k W以下 | 100 | 150 | 150 | 150 | |
| | | | | | 強制排気型 | 26 k W以下 | 60 | 10 | 100 | 10 | |
| | | 密閉式 | | 強制給排気型 | 26 k W以下 | 60 | 10 | 100 | 10 | | |

| | | | | | | | | | | |
|------|----------------|------|---|---|----------|-----|-----|-----|-----|--------------------------|
| | 不燃 | 半密閉式 | 強制対流型 | 温風を前方向に吹き出すもの | 70 k W以下 | 80 | 5 | — | 5 | つては100cmとする。 |
| | | | | 温風を全周方向に吹き出すもの | 26 k W以下 | 80 | 150 | — | 150 | |
| | | | | 強制排気型 | 26 k W以下 | 50 | 5 | — | 5 | |
| | | 密閉式 | 強制給排気型 | 26 k W以下 | 50 | 5 | — | 5 | | |
| | 上記に分類されないもの | | | | — | 100 | 60 | 60 | 60 | |
| 厨房設備 | 気体燃料 | 不燃以外 | 開放式 | 組込型こんろ・グリル付こんろ・グリドル付こんろ、キャビネット型こんろ・グリル付こんろ・グリドル付こんろ | 14 k W以下 | 100 | 15 | 15 | 15 | 注：機器本体上方の側方又は後方の離隔距離を示す。 |
| | | | | 据置型レンジ | 21 k W以下 | 100 | 15 | 15 | 15 | |
| | 不燃 | 開放式 | 組込型こんろ・グリル付こんろ・グリドル付こんろ、キャビネット型こんろ・グリル付こんろ・グリドル付こんろ | 14 k W以下 | 80 | 0 | — | 0 | | |
| | | | 据置型レンジ | 21 k W以下 | 80 | 0 | — | 0 | | |
| | 使用温度が800℃以上のもの | | | | — | 250 | 200 | 300 | 200 | |

| | | | | | | | | | |
|-------------|----------------------|------|-------------------|------------|----------|-----|-----|-----|-----|
| 上記に分類されないもの | 使用温度が300℃以上800℃未満のもの | | — | 150 | 100 | 200 | 100 | | |
| | 使用温度が300℃未満のもの | | — | 100 | 50 | 100 | 50 | | |
| ボイラー | 気体燃料 | 不燃以外 | 開放式 | フードを付けない場合 | 7 k W以下 | 40 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| | | | 開放式 | フードを付ける場合 | 7 k W以下 | 15 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| | | 半密閉式 | 12 k Wを超え42 k W以下 | | — | 15 | 15 | 15 | |
| | | | 12 k W以下 | | — | 4.5 | 4.5 | 4.5 | |
| | | 密閉式 | | 42 k W以下 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | |
| | | 屋外用 | フードを付けない場合 | 42 k W以下 | 60 | 15 | 15 | 15 | |
| | | | フードを付ける場合 | 42 k W以下 | 15 | 15 | 15 | 15 | |
| | | 不燃 | 開放式 | フードを付けない場合 | 7 k W以下 | 30 | 4.5 | — | 4.5 |
| | | | | フードを付ける場合 | 7 k W以下 | 10 | 4.5 | — | 4.5 |
| | | | 半密閉式 | | 42 k W以下 | — | 4.5 | — | 4.5 |
| | 密閉式 | | 42 k W以下 | 4.5 | 4.5 | — | 4.5 | | |
| | 屋外用 | | フードを付けない場合 | 42 k W以下 | 30 | 4.5 | — | 4.5 | |
| | | | フードを付ける場合 | 42 k W以下 | 10 | 4.5 | — | 4.5 | |
| | 液体燃料 | 不燃以外 | 12 k Wを超え70 k W以下 | | 60 | 15 | 15 | 15 | |
| | | | 12 k W以下 | | 40 | 4.5 | 15 | 4.5 | |
| | | 不燃 | 12 k Wを超え70 k W以下 | | 50 | 5 | — | 5 | |
| | | | 12 k W以下 | | 20 | 1.5 | — | 1.5 | |
| | 上記に分類されないもの | | | 23 k Wを超える | 120 | 45 | 150 | 45 | |
| | | | | 23 k W以下 | 120 | 30 | 100 | 30 | |

| | | | | | | | | | | | |
|------|------|-------------|----------|----------|--------------------|-----------|-----|-----|-----|-----|----------------------------------|
| ストーブ | 気体燃料 | 不燃以外 | 開放式 | バーナーが露出 | 壁掛け型、つり下げ型 | 7 k W以下 | 30 | 60 | 100 | 4.5 | 注：熱対流方向が一方向に集中する場合にはあつては60cmとする。 |
| | | | 半密閉式・密閉式 | バーナーが隠へい | 自然対流型 | 19 k W以下 | 60 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | |
| | | 不燃 | 開放式 | バーナーが露出 | 壁掛け型、つり下げ型 | 7 k W以下 | 15 | 15 | 80 | 4.5 | |
| | | | 半密閉式・密閉式 | バーナーが隠へい | 自然対流型 | 19 k W以下 | 60 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | |
| | 液体燃料 | 不燃以外 | 半密閉式 | 自然対流型 | 機器の全周から熱を放散するもの | 39 k W以下 | 150 | 100 | 100 | 100 | |
| | | | | | 機器の上方又は前方に熱を放散するもの | 39 k W以下 | 150 | 15 | 100 | 15 | |
| | | 不燃 | 半密閉式 | 自然対流型 | 機器の全周から熱を放散するもの | 39 k W以下 | 120 | 100 | — | 100 | |
| | | | | | 機器の上方又は前方に熱を放散するもの | 39 k W以下 | 120 | 5 | — | 5 | |
| | | 上記に分類されないもの | | | | | — | 150 | 100 | 150 | |
| | 気体燃料 | 不燃以外 | 開放式 | | 衣類乾燥機 | 5.8 k W以下 | 15 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | |

| | | | | | | | | | | | |
|----------|------|-------------|------------|----------------|------------|------------|---------|-----|-----|-----|-----|
| 乾燥設備 | 不燃 | 開放式 | | 衣類乾燥機 | 5.8 kW以下 | 15 | 4.5 | — | 4.5 | | |
| | | 上記に分類されないもの | | 内部容積が1立方メートル以上 | — | 100 | 50 | 100 | 50 | | |
| | | | | 内部容積が1立方メートル未満 | — | 50 | 30 | 50 | 30 | | |
| 簡易湯沸設備 | 不燃以外 | 開放式 | 常圧貯蔵型 | フードを付けない場合 | 7 kW以下 | 40 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | | |
| | | | | フードを付ける場合 | 7 kW以下 | 15 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | | |
| | | | | 瞬間型 | フードを付けない場合 | 12 kW以下 | 40 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | |
| | | | | | フードを付ける場合 | 12 kW以下 | 15 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | |
| | | | 半密閉式 | | | 12 kW以下 | — | 4.5 | 4.5 | 4.5 | |
| | | | 密閉式 | 常圧貯蔵型 | | 12 kW以下 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | |
| | | | | 瞬間型 | 調理台型 | 12 kW以下 | — | 0 | — | 0 | |
| | | | | | 壁掛け型、据置型 | 12 kW以下 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | |
| | | 屋外用 | フードを付けない場合 | | 12 kW以下 | 60 | 15 | 15 | 15 | | |
| | | | フードを付ける場合 | | 12 kW以下 | 15 | 15 | 15 | 15 | | |
| | | 不燃 | 開放式 | 常圧貯蔵型 | フードを付けない場合 | 7 kW以下 | 30 | 4.5 | — | 4.5 | |
| | | | | | フードを付ける場合 | 7 kW以下 | 10 | 4.5 | — | 4.5 | |
| | | | | | 瞬間型 | フードを付けない場合 | 12 kW以下 | 30 | 4.5 | — | 4.5 |
| | | | | | | フードを付ける場合 | 12 kW以下 | 10 | 4.5 | — | 4.5 |
| | | | | 半密閉式 | | | 12 kW以下 | — | 4.5 | — | 4.5 |
| | | | | 密閉式 | 常圧貯蔵型 | | 12 kW以下 | 4.5 | 4.5 | — | 4.5 |
| | | | | | 瞬間型 | 調理台型 | 12 kW以下 | — | 0 | — | 0 |
| 壁掛け型、据置型 | | | | 12 kW以下 | | 4.5 | 4.5 | — | 4.5 | | |

| | | | | | | | | | |
|--------|------|----------|-------------------|------------|-------------------|-------------------|-----|-----|-----|
| | | | 型 | | | | | | |
| | | 屋外用 | フードを付けない場合 | 12 k W以下 | 30 | 4.5 | — | 4.5 | |
| | | | フードを付ける場合 | 12 k W以下 | 10 | 4.5 | — | 4.5 | |
| 液体燃料 | 不燃以外 | | | 12 k W以下 | 40 | 4.5 | 15 | 4.5 | |
| | 不燃 | | | 12 k W以下 | 20 | 1.5 | — | 1.5 | |
| 給湯湯沸設備 | 気体燃料 | 不燃以外 | 半密閉式 | 常圧貯蔵型 | 12 k Wを超え42 k W以下 | — | 15 | 15 | 15 |
| | | | | 瞬間型 | 12 k Wを超え70 k W以下 | — | 15 | 15 | 15 |
| | | | 密閉式 | 常圧貯蔵型 | 12 k Wを超え42 k W以下 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| | | | | 瞬間型 | 調理台型 | 12 k Wを超え70 k W以下 | — | 0 | — |
| | | 壁掛け型、据置型 | 12 k Wを超え70 k W以下 | | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | |
| | | 屋外用 | 常圧貯蔵型 | フードを付けない場合 | 12 k Wを超え42 k W以下 | 60 | 15 | 15 | 15 |
| | | | | フードを付ける場合 | 12 k Wを超え42 k W以下 | 15 | 15 | 15 | 15 |
| | | | 瞬間型 | フードを付けない場合 | 12 k Wを超え70 k W以下 | 60 | 15 | 15 | 15 |
| | | | | フードを付ける場合 | 12 k Wを超え70 k W以下 | 15 | 15 | 15 | 15 |
| | | 不燃 | 半密閉式 | 常圧貯蔵型 | 12 k Wを超え42 k W以下 | — | 4.5 | — | 4.5 |
| | | | | 瞬間型 | 12 k Wを超え70 k W以下 | — | 4.5 | — | 4.5 |
| | | | 密閉式 | 常圧貯蔵型 | 12 k Wを超え42 k W以下 | 4.5 | 4.5 | — | 4.5 |
| | | | | 瞬間型 | 調理台型 | 12 k Wを超え70 k W以下 | — | 0 | — |
| | | 壁掛け型、据置型 | 12 k Wを超え70 k W以下 | | 4.5 | 4.5 | — | 4.5 | |

| | | | | | | | | | | | |
|-------------|------|------|----------|-------------------|-------------------|---------|-----|-----|-----|---|-----|
| | | 屋外用 | 常圧貯蔵型 | フードを付けない場合 | 12 k Wを超え42 k W以下 | 30 | 4.5 | — | 4.5 | 注1：熱対流方向が一方方向に集中する場合には60 cmとする。 注2：方向性を有するものには100 cmとする。 | |
| | | | | フードを付ける場合 | 12 k Wを超え42 k W以下 | 10 | 4.5 | — | 4.5 | | |
| | | | 瞬間型 | フードを付けない場合 | 12 k Wを超え70 k W以下 | 30 | 4.5 | — | 4.5 | | |
| | | | | フードを付ける場合 | 12 k Wを超え70 k W以下 | 10 | 4.5 | — | 4.5 | | |
| 液体燃料 | 不燃以外 | | | 12 k Wを超え70 k W以下 | 60 | 15 | 15 | 15 | | | |
| | 不燃 | | | 12 k Wを超え70 k W以下 | 50 | 5 | — | 5 | | | |
| 上記に分類されないもの | | | | | — | 60 | 15 | 60 | 15 | | |
| 移動式ストーブ | 気体燃料 | 不燃以外 | 開放式 | バーナーが露出 | 前方放射型 | 7 k W以下 | 100 | 30 | 100 | | 4.5 |
| | | | | | 全周放射型 | 7 k W以下 | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| | | | | バーナーが隠ぺい | 自然対流型 | 7 k W以下 | 100 | 4.5 | 4.5 | 注1 | 4.5 |
| | | | | | 強制対流型 | 7 k W以下 | 4.5 | 4.5 | 60 | 4.5 | |
| | 不燃 | 開放式 | バーナーが露出 | 前方放射型 | 7 k W以下 | 80 | 15 | 80 | 4.5 | | |
| | | | | 全周放射型 | 7 k W以下 | 80 | 80 | 80 | 80 | | |
| | | | バーナーが隠ぺい | 自然対流型 | 7 k W以下 | 80 | 4.5 | 4.5 | 注1 | 4.5 | |
| | | | | 強制対流型 | 7 k W以下 | 4.5 | 4.5 | 60 | 4.5 | | |
| | | | | 放射型 | 7 k W以下 | 100 | 50 | 100 | 20 | | |
| | | | | 自然対流型 | 7 k Wを超え12 k W以下 | 150 | 100 | 100 | 100 | | |

| | | | | | | | | | |
|------|------|----------|-------------------------------|-------------------------|------------------|----------|-----|-----|-----|
| 液体燃料 | 不燃以外 | 開放式 | 強制対流型 | 7 k W以下 | 100 | 50 | 50 | 50 | |
| | | | | 温風を前方向に吹き出すもの | 12 k W以下 | 100 | 15 | 100 | 15 |
| | | | | 温風を全周方向に吹き出すもの | 7 k Wを超え12 k W以下 | 100 | 150 | 150 | 150 |
| | | | | 7 k W以下 | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| | 不燃 | 開放式 | 放射型 | 7 k W以下 | 80 | 30 | — | 5 | |
| | | | | 7 k Wを超え12 k W以下 | 120 | 100 | — | 100 | |
| | | | 自然対流型 | 7 k W以下 | 80 | 30 | — | 30 | |
| | | | | 強制対流型 | 温風を前方向に吹き出すもの | 12 k W以下 | 80 | 5 | — |
| | | | 強制対流型 | 温風を全周方向に吹き出すもの | 7 k Wを超え12 k W以下 | 80 | 150 | — | 150 |
| | | | 7 k W以下 | 80 | 100 | — | 100 | | |
| 固体燃料 | | | | — | 100 | 50 | 50 | 50 | |
| | | | | | | 注2 | 注2 | 注2 | |
| 不燃以外 | 開放式 | バーナーが露出 | 卓上型こんろ（1口） | 5.8 k W以下 | 100 | 15 | 15 | 15 | |
| | | | 卓上型こんろ（2口以上）・グリル付こんろ・グリドル付こんろ | 14 k W以下 | 100 | 15 | 15 | 15 | |
| | | | 注 | 注 | | | | | |
| | | バーナーが隠へい | 加熱部が開放 | 卓上型グリル | 7 k W以下 | 100 | 15 | 15 | 15 |
| | | | 加熱部が隠へい | 卓上型オープン・グリル（フードを付けない場合） | 7 k W以下 | 50 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| | | | | 卓上型オープン・グリル（フードを付ける場合） | 7 k W以下 | 15 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |

注：機器本体上方の側方又は後方の離隔距離を示す。

| | | | | | | | | | | | |
|-------|------|----|-----|----------|-----------------------------------|-----------|---------|-----|----|-----|----|
| 調理用器具 | 気体燃料 | 不燃 | 開放式 | バーナーが露出 | 卓上型こんろ（1口） | 5.8 k W以下 | 80 | 0 | — | 0 | |
| | | | | | 卓上型こんろ（2口以上）・グリル付こんろ・グリドル付こんろ | 14 k W以下 | 80 | 0 | — | 0 | |
| | | | | | 加熱部が開放 卓上型グリル | 7 k W以下 | 80 | 0 | — | 0 | |
| | | | | | 卓上型オープン・グリル（フードを付けない場合） | 7 k W以下 | 30 | 4.5 | — | 4.5 | |
| | | | | バーナーが隠へい | 加熱部が隠へい 卓上型オープン・グリル（フードを付ける場合） | 7 k W以下 | 10 | 4.5 | — | 4.5 | |
| | | | | | 卓上型こんろ（炊飯容量4リットル以下） | 4.7 k W以下 | 15 | 4.5 | — | 4.5 | |
| | | | | | 圧力調理器（内容積10リットル以下） | — | 15 | 4.5 | — | 4.5 | |
| | | | | | 炊飯器（炊飯容量4リットル以下） | 4.7 k W以下 | 100 | 15 | 15 | 15 | |
| | | | | | 卓上型こんろ（炊飯容量4リットル以下） | 4.7 k W以下 | 80 | 0 | — | 0 | |
| | | | | | 圧力調理器（内容積10リットル以下） | — | 100 | 30 | 30 | 30 | |
| | | | | 移動式こんろ | 液体燃料 | 不燃以外 | 6 k W以下 | 100 | 15 | 15 | 15 |
| | | | | | | 不燃 | 6 k W以下 | 80 | 0 | — | 0 |
| | | | | | 固体燃料 | — | 100 | 30 | 30 | 30 | |

| | | | | | | | | | | |
|---------|----|------|--------------------------------------|------------------------------|------------------------------|----------|---------------|--------------------------|---------------|--|
| 電気温風機 | 電気 | 不燃以外 | 2 kW以下 | 4.5 注 | 4.5 注 | 4.5 注 | 4.5 注 | 注：温風の吹き出し方向にあつては60cmとする。 | | |
| | | 不燃 | 2 kW以下 | 0 注 | 0 注 | — 注 | 0 注 | | | |
| 電気調理用機器 | 電気 | 不燃以外 | 電気こもろ、電気レンジ、電磁誘導加熱式調理器（こもろ形態のものに限る。） | こもろ部分の全部又は一部が電磁誘導加熱式調理器でないもの | 4.8 kW以下（1口当たり2 kWを超え3 kW以下） | 100 — | 2 20 10 | 2 — | 2 20 10 | 注1：機器本体上方の側方又は後方の離隔距離（こもろ部分が電磁誘導加熱式調理器でない場合における発熱体の外周からの距離）を示す。 注2：機器本体上方の側方又は後方の離隔距離（こもろ部分が電磁誘導加熱式調理器でない場合における発熱体の外周からの距離）を示す。 |
| | | | | | 4.8 kW以下（1口当たり1 kWを超え2 kW以下） | 100 — | 2 15 10 | 2 — | 2 15 10 | |
| | | | | | 4.8 kW以下（1口当たり1 kW以下） | 100 — | 2 10 | 2 — | 2 10 | |
| | | | | | 4.8 kW以下（1口当たり1 kW以下） | 100 — | 2 10 | 2 — | 2 10 | |
| | | | | | 5.8 kW以下（1口当たり3.3 kW以下） | 100 — | 2 10 | 2 — | 2 10 | |
| | | | | | 4.8 kW以下（1口当たり3 kW以下） | 80 — | 0 0 | — — | 0 0 | |
| | | 不燃 | 電気こもろ、電気レンジ、電磁誘導加熱式調理器（こもろ形態のものに限る。） | こもろ部分の全部が電磁誘導加熱式調理器のもの | 5.8 kW以下（1口当たり3.3 kW以下） | 80 — | 0 0 | — — | 0 0 | |
| | | | | | 4.8 kW以下（1口当たり3 kW以下） | 80 — | 0 0 | — — | 0 0 | |
| | | | | | 5.8 kW以下（1口当たり3.3 kW以下） | 80 — | 0 0 | — — | 0 0 | |
| | | | | | 4.8 kW以下（1口当たり3 kW以下） | 80 — | 0 0 | — — | 0 0 | |

| | | | | | | | | | | |
|--------|----|------|---------------------------|--------|-----|----------|----------|----------|---------------------|--------------------------------|
| | | | | | | | | | | 導加熱式調理器の場合における発熱体の外周からの距離)を示す。 |
| 電気天火 | 電気 | 不燃以外 | | 2 kW以下 | 10 | 4.5 注 | 4.5 注 | 4.5 注 | 注：排気口面にあつては10cmとする。 | |
| | | 不燃 | | 2 kW以下 | 10 | 4.5 注 | — | 4.5 注 | | |
| 電子レンジ | 電気 | 不燃以外 | 電熱装置を有するもの | 2 kW以下 | 10 | 4.5 注 | 4.5 注 | 4.5 注 | 注：排気口面にあつては10cmとする。 | |
| | | 不燃 | 電熱装置を有するもの | 2 kW以下 | 10 | 4.5 注 | — | 4.5 注 | | |
| 電気ストーブ | 電気 | 不燃以外 | 前方放射型（壁取付式及び天井取付式のものを除く。） | 2 kW以下 | 100 | 30 | 100 | 4.5 | | |
| | | | 全周放射型（壁取付式及び天井取付式のものを除く。） | 2 kW以下 | 100 | 100 | 100 | 100 | | |
| | | | 自然対流型（壁取付式及び天井取付式のものを除く。） | 2 kW以下 | 100 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | | |
| | | 不燃 | 前方放射型（壁取付式及び天井取付式のものを除く。） | 2 kW以下 | 80 | 15 | — | 4.5 | | |
| | | | 全周放射型（壁取付式及び天井取付式のものを除く。） | 2 kW以下 | 80 | 80 | — | 80 | | |
| | | | 自然対流型（壁取付 | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|-------|----|------|---------------------|----------|-----------|---------|---------|---------|--|
| | | | 式及び天井取付式のものを除く。) | 2 k W以下 | 80 | 0 | — | 0 | |
| 電気乾燥器 | 電気 | 不燃以外 | 食器乾燥器 | 1 k W以下 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | |
| | | 不燃 | 食器乾燥器 | 1 k W以下 | 0 | 0 | — | 0 | |
| 電気乾燥機 | 電気 | 不燃以外 | 衣類乾燥機、食器乾燥機、食器洗い乾燥機 | 3 k W以下 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 4.5 | 注1：前面に排気口を有する機器にあつては0 cmとする。 注2：排気口面にあつては4.5 cmとする。 |
| | | 不燃 | 衣類乾燥機、食器乾燥機、食器洗い乾燥機 | 3 k W以下 | 4.5 注1 | 0 注2 | — 注2 | 0 注2 | |
| 電気温水器 | 電気 | 不燃以外 | 温度過昇防止装置を有するもの | 10 k W以下 | 4.5 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 不燃 | 温度過昇防止装置を有するもの | 10 k W以下 | 0 | 0 | — | 0 | |

備考

- 「気体燃料」、「液体燃料」、「固体燃料」及び「電気」は、それぞれ、気体燃料を使用するもの、液体燃料を使用するもの、固体燃料を使用するもの及び電気を熱源とするものをいう。
- 「不燃以外」欄は、対象火気設備等又は対象火気器具等から不燃材料以外の材料による仕上げ若しくはこれに類似する仕上げをした建築物等の部分又は可燃性の物品までの距離をいう。
- 「不燃」欄は、対象火気設備等又は対象火気器具等から不燃材料で有効に仕上げをした建築物等の部分又は防熱板までの距離をいう。

附 則

この条例は、平成28年4月1日から施行する。

(提案理由)

対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の改正に伴い、対象火気設備等の離隔距離に係る規定の追加等所要の規定の整理を行おうとするものである。

奈良市下水道条例の一部改正について

奈良市下水道条例の一部を次のように改正しようとする。

平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川元庸

奈良市下水道条例の一部を改正する条例

奈良市下水道条例（昭和51年奈良市条例第16号）の一部を次のように改正する。

第3条中第14号を第15号とし、第10号から第13号までを1号ずつ繰り下げ、第9号の次に次の1号を加える。

(10)特定施設 法第11条の2第2項に規定する特定施設をいう。

第5条ただし書を削る。

第6条第1号ただし書中「水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）第2条第2項に規定する」を削り、同条第4号中「公共水道」を「公共下水道」に改め、同条第5号中「排水きよ」を「排水渠^{きよ}」に改め、同条第6号及び第7号中「排水きよ」を「排水渠」に改める。

第7条第1項中「は、第36条第1項の規定により本市が委託を受けて行う場合を除き」を「（管理者が定める軽微な工事を除く。）は」に改める。

第36条から第38条までを次のように改める。

第36条から第38条まで 削除

附 則

この条例は、平成28年4月1日から施行する。

（提案理由）

排水設備の新設等の工事に係る規定の整備を行うほか、所要の文言整理を行おうとするものである。

奈良市水洗便所設備費助成に関する条例の一部改正について

奈良市水洗便所設備費助成に関する条例の一部を次のように改正しようとする。

平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川元庸

奈良市水洗便所設備費助成に関する条例の一部を改正する条例

奈良市水洗便所設備費助成に関する条例（昭和40年奈良市条例第21号）の一部を次のように改正する。

附則を附則第1項とし、同項に見出しとして「（施行期日）」を付し、附則に次の1項を加える。

（助成金の交付に関する特例）

2 平成28年4月1日から平成30年3月31日までの間にされた交付申請に基づき交付する助成金の額は、第2条及び第3条の規定にかかわらず、水洗便所改造1件につき、下水の処理を開始した日から3年以内のときは3万円、3年を超えるときは1万円とする。

附 則

この条例は、平成28年4月1日から施行する。

（提案理由）

くみ取り便所等の水洗化の促進のため、水洗便所設備費助成金の交付対象及び額を時限的に拡大しようとするものである。

奈良市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

奈良市病院事業の設置等に関する条例の一部を次のように改正しようとする。

平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川元庸

奈良市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

奈良市病院事業の設置等に関する条例（平成15年奈良市条例第47号）の一部を次のように改正する。

第4条第3項中「一般病床350床」を「次のとおり」に改め、同項に次の各号を加える。

- (1) 一般病床 349床
- (2) 感染症病床 1床

附 則

この条例は、規則で定める日から施行する。

（提案理由）

市立奈良病院に感染症病床を設置するため、病床数に係る規定を改めようとするものである。

包括外部監査契約の締結について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の36第1項の規定により、包括外部監査契約を締結するものとする。

平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川 元庸

- 1 契約の目的 当該契約に基づく監査及び監査の結果に関する報告
- 2 契約の始期 平成28年4月1日
- 3 契約の金額 12,000千円を上限とする額
- 4 契約の相手方 

前川 英樹

公認会計士

奈良市議案第63号

市道路線の廃止について

次の市道路線を廃止しようとする。

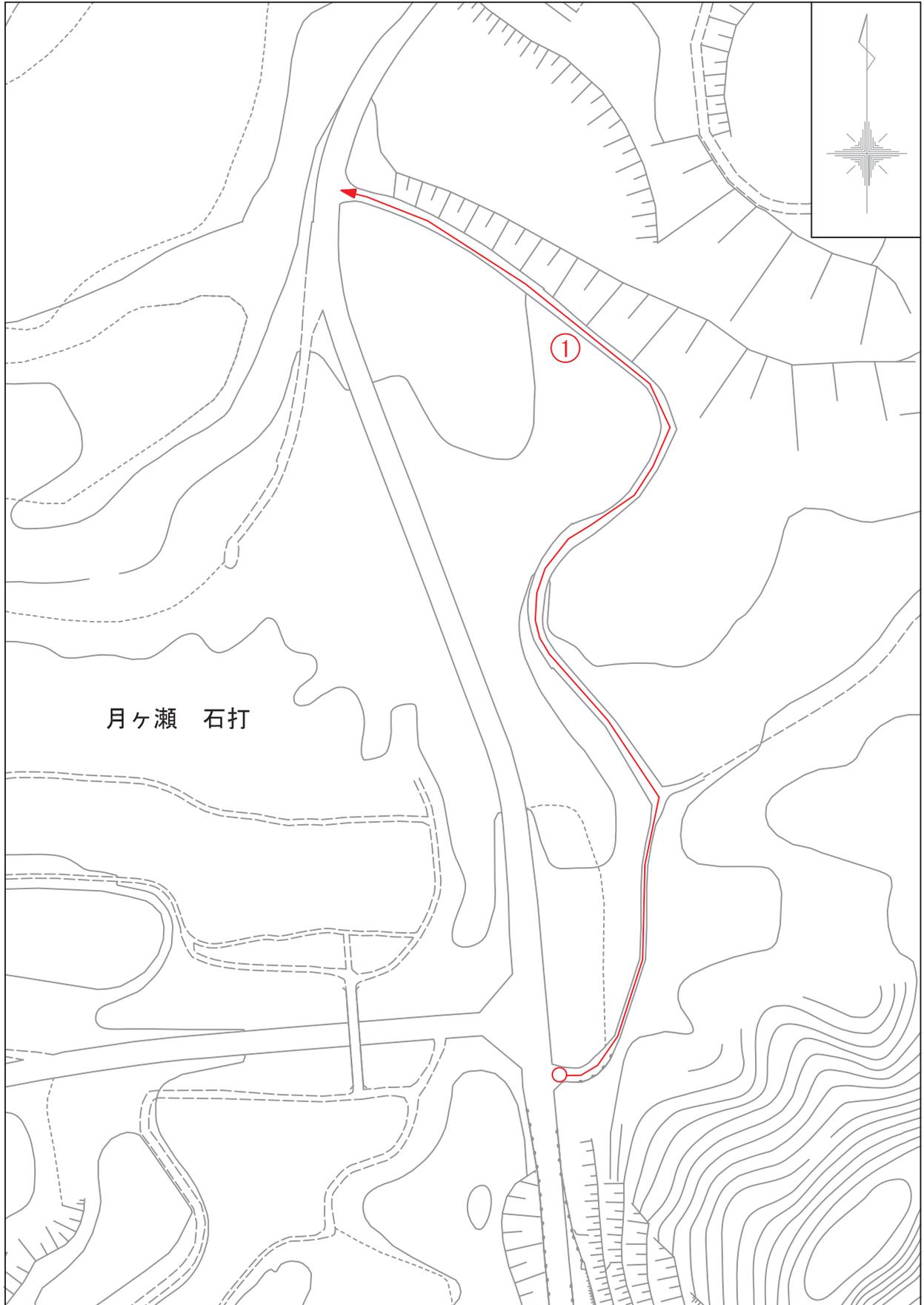
平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川元庸

| 整理 番号 | 路 線 名 | 起 点 | 終 点 | 備 考 (m) |
|----------|----------|------------------------|--------------------------|----------------------------|
| 1 | 石打東向谷線 | 月ヶ瀬石打 1508番2地先から | 月ヶ瀬石打 1515番地先まで | L = 422.4 W = 3.8~5.6 |
| 2 | 都祁針インター線 | 都祁白石町 1240番8地先から | 針町 298番1地先まで | L = 1,003.5 W = 5.3~1.9 |
| 3 | 北部第271号線 | 大森町 58番3地先から | 大森町 115番1地先まで | L = 185.9 W = 6.2~6.4 |
| 4 | 北部第272号線 | 大森町 117番地先から | 大森町 68番2地先まで | L = 29.7 W = 0.9 |
| 5 | 中部第254号線 | 二条大路南四丁目 100番12地先から | 二条大路南三丁目 209番2地先まで | L = 269.7 W = 4.1~8.0 |
| 6 | 西部第231号線 | 西登美ヶ丘四丁目 1944番1地先から | 西登美ヶ丘四丁目 1950番319地先まで | L = 152.4 W = 4.9~6.4 |
| 7 | 西部第987号線 | 中町 4484番地先から | 丸山二丁目 4498番163地先まで | L = 264.8 W = 6.2 |

① 石打東向谷線

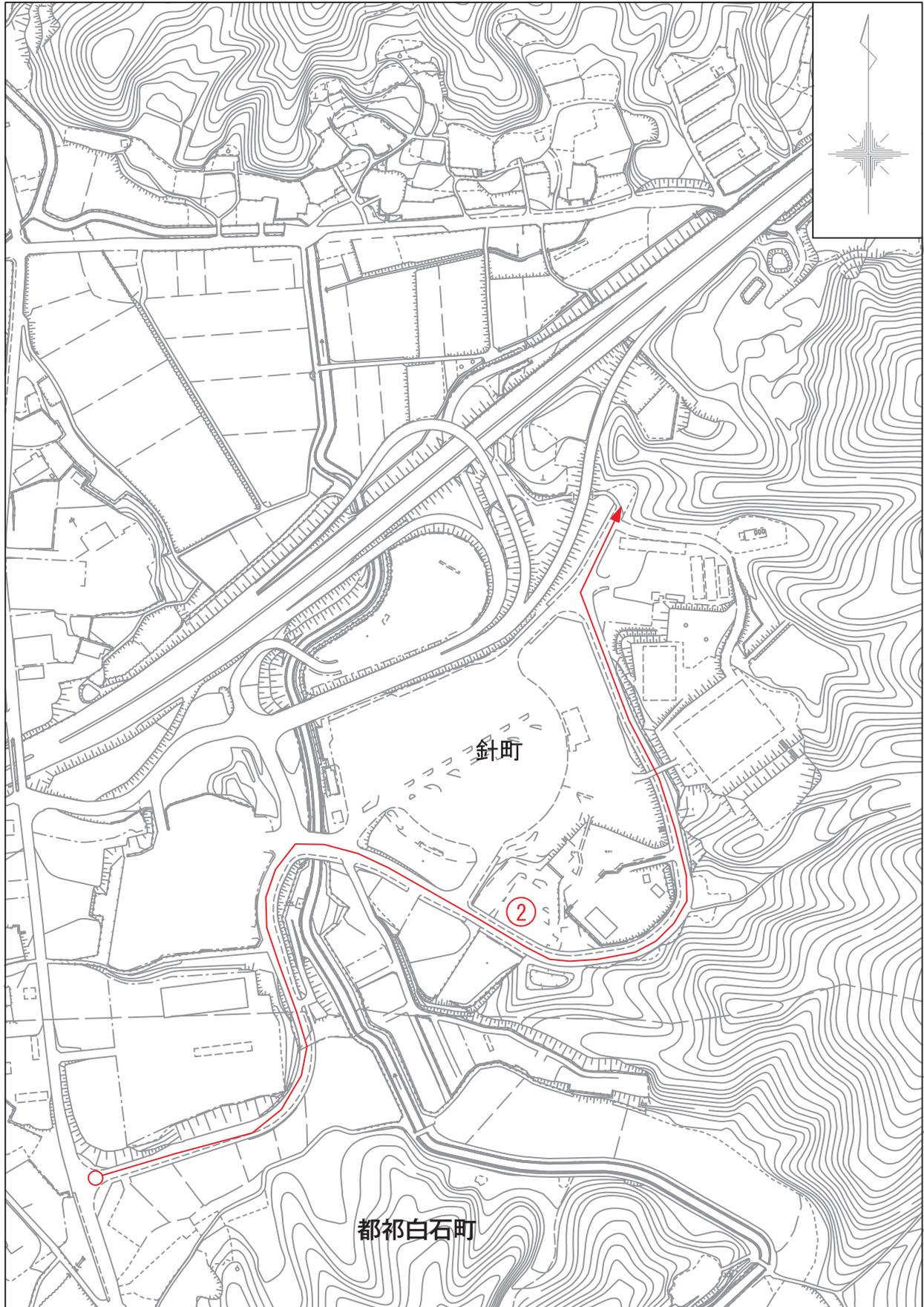
○ → 廃止しようとする路線



② 都祁針インター線



廃止しようとする路線

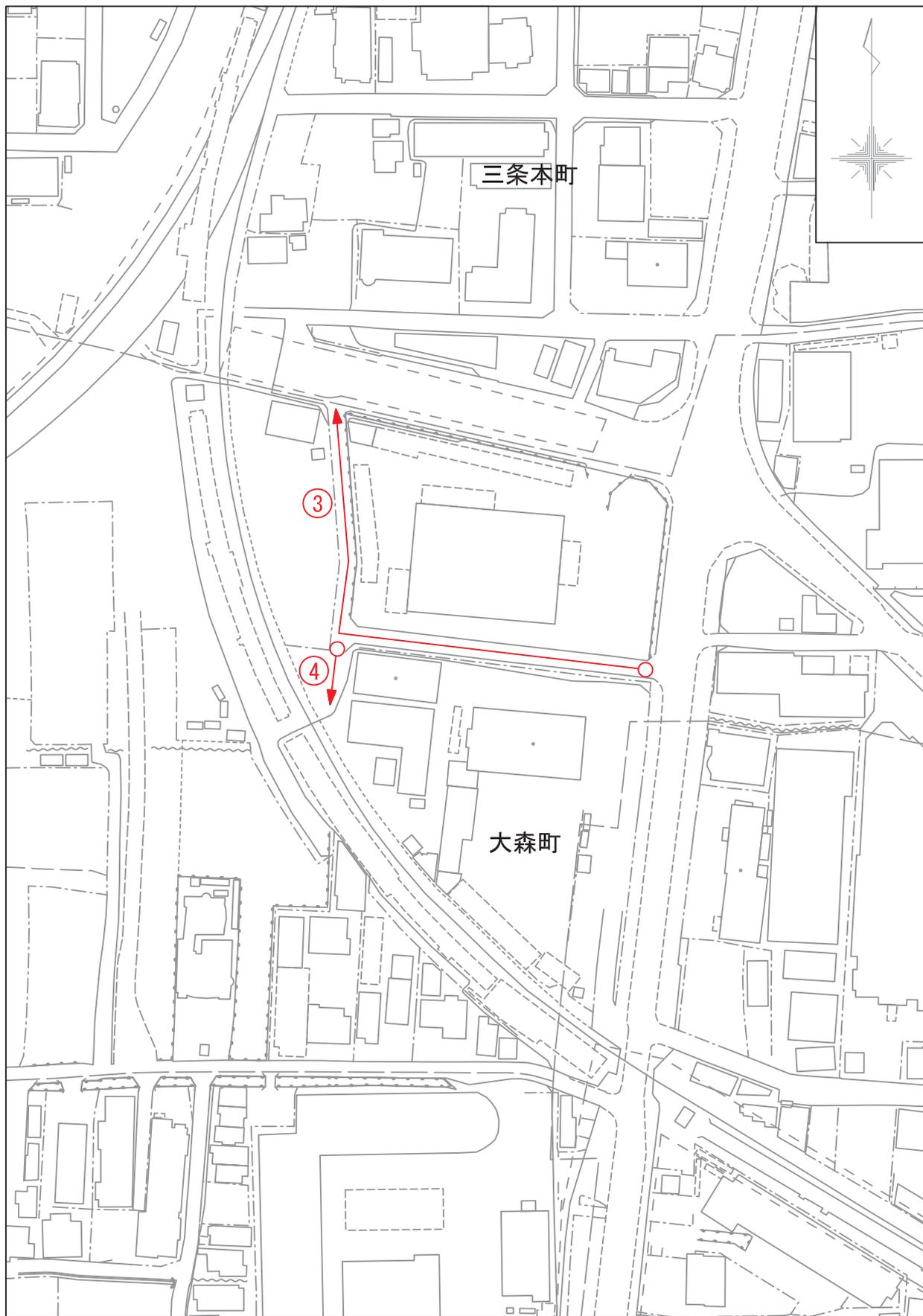


③ 北部第271号線

④ 北部第272号線



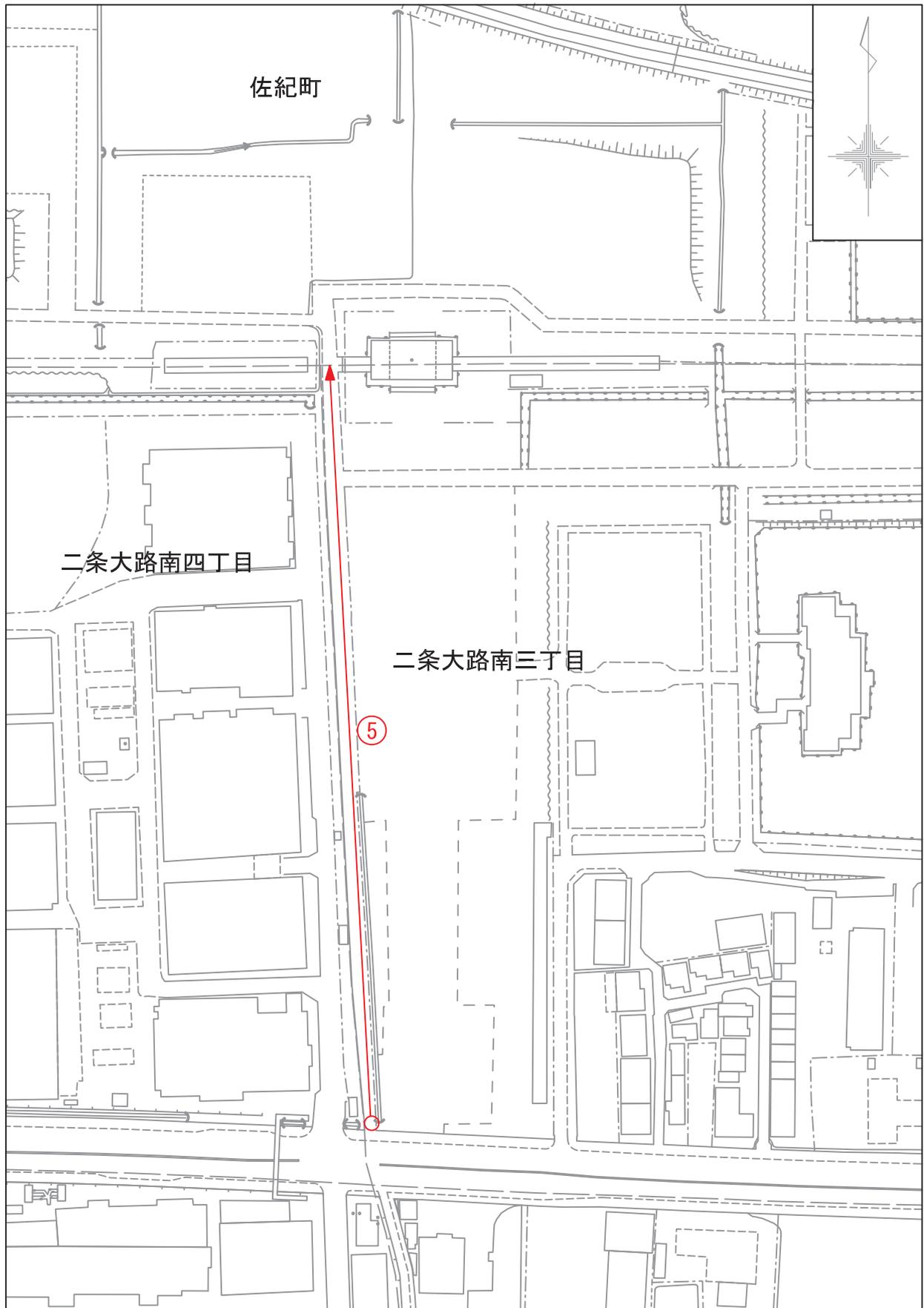
廃止しようとする路線



⑤ 中部第254号線

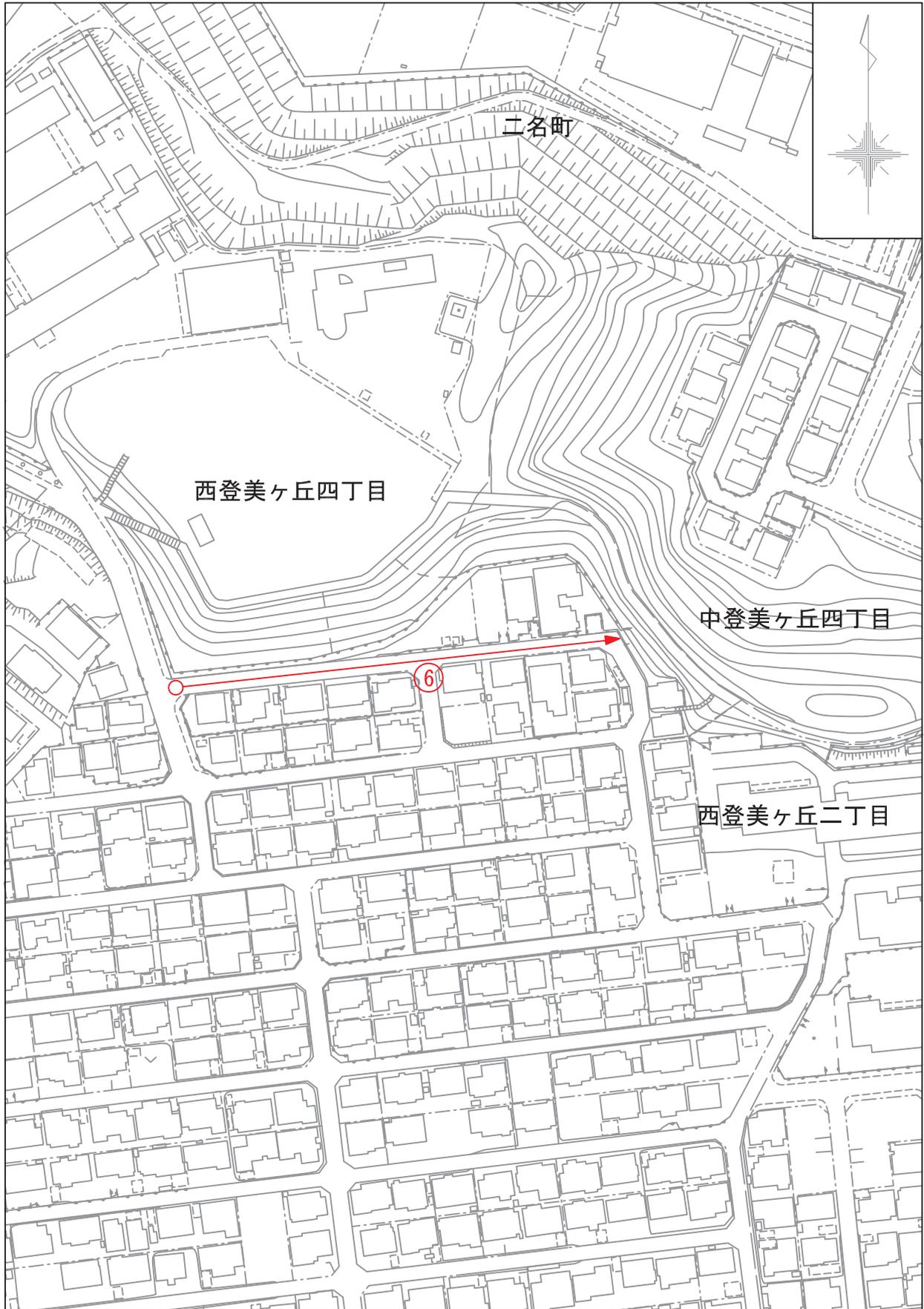


廃止しようとする路線



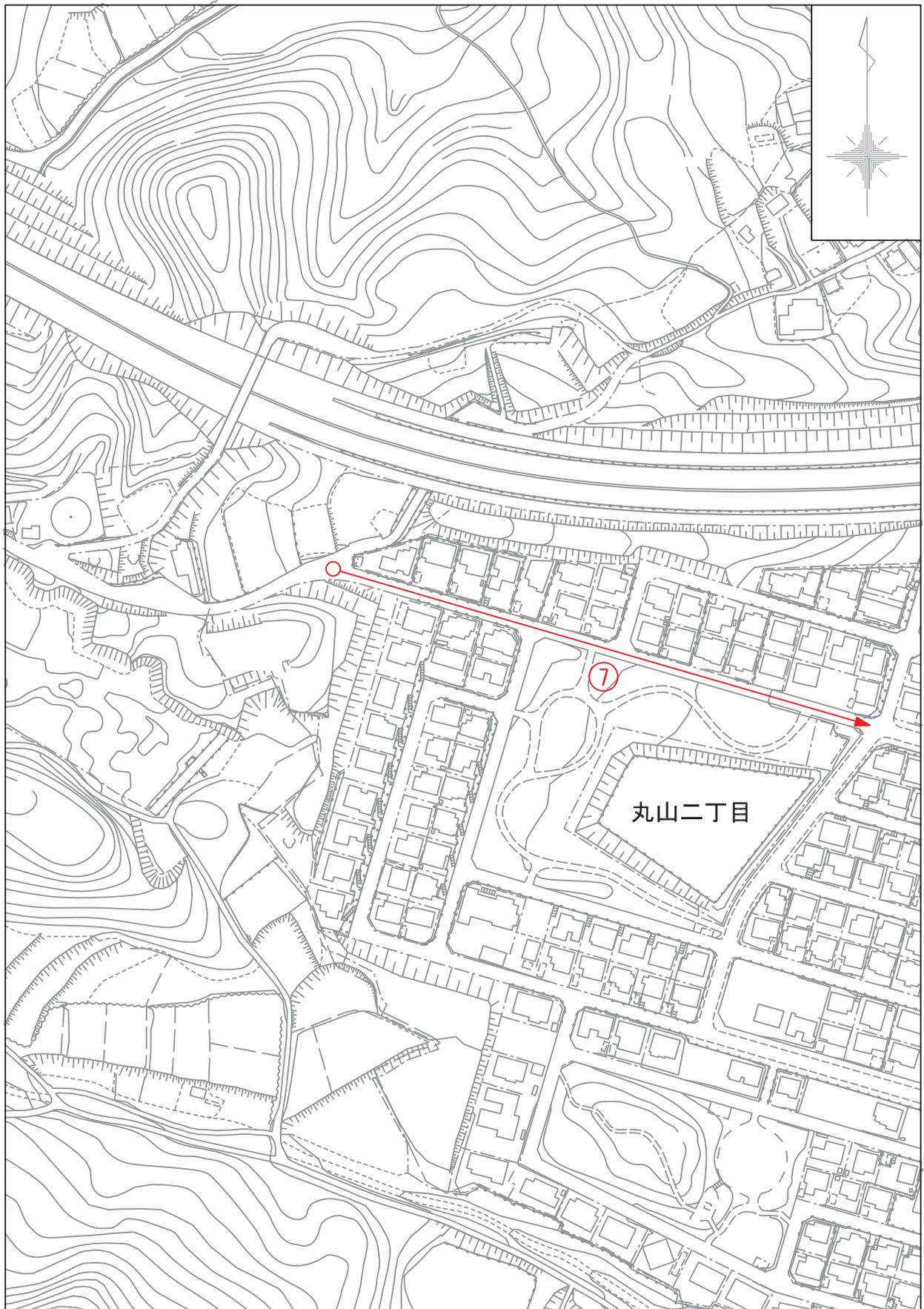
⑥ 西部第231号線

○————→
廃止しようとする路線



⑦ 西部第987号線

○ → 廃止しようとする路線



奈良市議案第64号

市道路線の認定について

次の路線を本市の市道路線に認定しようとする。

平成28年2月29日提出

奈良市長 仲川元庸

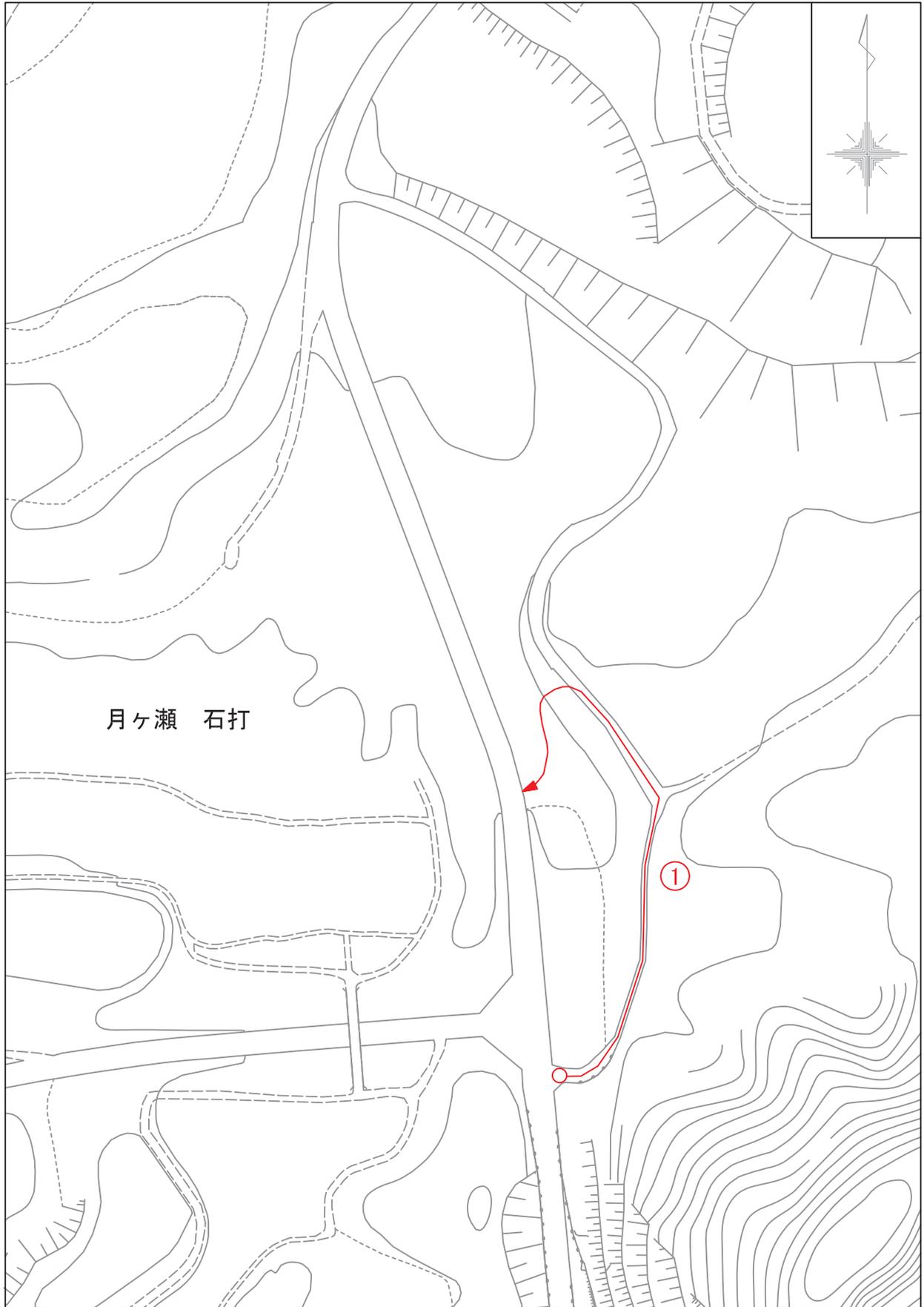
| 整理 番号 | 路 線 名 | 起 点 | 終 点 | 備 考 (m) |
|----------|-----------|------------------------|----------------------|-----------------------------|
| 1 | 石打東向谷線 | 月ヶ瀬石打 1508番2地先から | 月ヶ瀬石打 1462番55地先まで | L = 283.5 W = 4.0~5.6 |
| 2 | 都祁針インター線 | 都祁白石町 1240番8地先から | 針町 167番1地先まで | L = 1,258.8 W = 9.6~14.8 |
| 3 | 東部第391号線 | 日笠町 395番1地先から | 日笠町 286番1地先まで | L = 135.7 W = 7.5~10.5 |
| 4 | 東部第392号線 | 柚ノ川町 453番1地先から | 日笠町 370番3地先まで | L = 3,647.7 W = 7.5~10.5 |
| 5 | 南部第712号線 | 東九条町 563番地先から | 東九条町 555番14地先まで | L = 98.4 W = 6.0~8.0 |
| 6 | 南部第713号線 | 柏木町 395番1地先から | 柏木町 397番10地先まで | L = 114.2 W = 6.0~8.0 |
| 7 | 南部第714号線 | 柏木町 397番12地先から | 柏木町 397番30地先まで | L = 46.2 W = 6.0~13.0 |
| 8 | 南部第715号線 | 柏木町 397番14地先から | 柏木町 400番10地先まで | L = 48.2 W = 6.0~10.0 |
| 9 | 北部第271号線 | 大森町 57番12地先から | 大森町 57番9地先まで | L = 105.0 W = 6.2~6.4 |
| 10 | 北部第272号線 | 大森町 57番17地先から | 大森町 122番3地先まで | L = 54.5 W = 6.2~8.5 |
| 11 | 北部第783号線 | 大森町 125番5地先から | 大森町 78番1地先まで | L = 275.0 W = 6.0 |
| 12 | 北部第784号線 | 大森町 125番1地先から | 大森町 77番地先まで | L = 354.2 W = 6.0 |
| 13 | 北部第785号線 | 大森町 139番1地先から | 大森町 123番1地先まで | L = 132.4 W = 6.0 |
| 14 | 北部第786号線 | 大森町 138番1地先から | 大森町 123番1地先まで | L = 146.7 W = 6.0 |
| 15 | 北部第787号線 | 大森町 129番1地先から | 大森町 135番2地先まで | L = 50.0 W = 6.0 |
| 16 | 北部第788号線 | 北風呂町 4番1地先から | 東城戸町 21番1地先まで | L = 38.4 W = 6.0~8.0 |
| 17 | 北部第789号線 | 肘塚町 149番1地先から | 肘塚町 149番11地先まで | L = 25.6 W = 6.0~8.0 |
| 18 | 北部第790号線 | 肘塚町 149番50地先から | 肘塚町 149番48地先まで | L = 208.8 W = 6.0~8.0 |
| 19 | 北部第791号線 | 奈良阪町 2314番8地先から | 奈良阪町 2290番3地先まで | L = 75.4 W = 4.0 |
| 20 | 中部第1639号線 | あやめ池南八丁目 1114番2地先から | 疋田町 522番3地先まで | L = 350.0 W = 6.0~8.0 |

| 整理 番号 | 路 線 名 | 起 点 | 終 点 | 備 考 (m) |
|----------|-----------|-------------------------|--------------------------|---------------------------|
| 21 | 中部第1640号線 | 芝辻町三丁目 112番11地先から | 芝辻町三丁目 112番2地先まで | L = 71.6 W = 6.0~8.0 |
| 22 | 中部第1641号線 | 押熊町 705番2地先から | 押熊町 679番48地先まで | L = 221.0 W = 6.0 |
| 23 | 中部第1642号線 | 押熊町 707番1地先から | 押熊町 679番66地先まで | L = 112.0 W = 6.0 |
| 24 | 中部第1643号線 | 押熊町 679番73地先から | 押熊町 708番4地先まで | L = 29.0 W = 6.0 |
| 25 | 中部第1644号線 | 押熊町 1573番1地先から | 押熊町 1587番2地先まで | L = 153.0 W = 6.0~11.4 |
| 26 | 中部第1645号線 | 押熊町 1409番61地先から | 押熊町 1409番57地先まで | L = 108.4 W = 6.0 |
| 27 | 中部第1646号線 | 押熊町 1409番60地先から | 押熊町 1409番47地先まで | L = 101.4 W = 6.0 |
| 28 | 中部第1647号線 | 押熊町 211番20地先から | 押熊町 211番7地先まで | L = 221.1 W = 6.0 |
| 29 | 中部第1648号線 | 中山町 1177番10地先から | 中山町 1177番11地先まで | L = 10.2 W = 6.0 |
| 30 | 中部第1649号線 | 三条大路三丁目 448番3地先から | 三条大路三丁目 449番1地先まで | L = 28.5 W = 6.2~8.2 |
| 31 | 中部第1650号線 | 芝辻町一丁目 77番10地先から | 芝辻町一丁目 77番43地先まで | L = 138.4 W = 4.8 |
| 32 | 中部第1651号線 | 芝辻町一丁目 77番87地先から | 芝辻町一丁目 77番54地先まで | L = 71.4 W = 4.8 |
| 33 | 中部第1652号線 | 西大寺新田町 511番1地先から | 西大寺新田町 525番4地先まで | L = 120.8 W = 6.0~13.0 |
| 34 | 中部第1653号線 | 西大寺新田町 500番15地先から | 西大寺新田町 500番6地先まで | L = 59.5 W = 6.0~8.0 |
| 35 | 中部第1654号線 | 西大寺新田町 500番3地先から | 西大寺新田町 500番2地先まで | L = 18.4 W = 6.0~8.0 |
| 36 | 中部第1655号線 | 西大寺栄町 2316番3地先から | 西大寺栄町 2325番1地先まで | L = 103.0 W = 6.0~8.0 |
| 37 | 中部第1656号線 | 西大寺新池町 1599番11地先から | 西大寺新池町 1599番12地先まで | L = 27.5 W = 6.0~8.0 |
| 38 | 中部第1657号線 | 西大寺国見町二丁目 296番85地先から | 西大寺国見町二丁目 339番5地先まで | L = 58.8 W = 6.0~8.0 |
| 39 | 西部第231号線 | 西登美ヶ丘四丁目 1944番1地先から | 西登美ヶ丘四丁目 1950番451地先まで | L = 183.0 W = 4.9~6.4 |
| 40 | 西部第987号線 | 中町 4464番1地先から | 丸山二丁目 4498番163地先まで | L = 396.8 W = 6.2~16.0 |

| 整理 番号 | 路 線 名 | 起 点 | 終 点 | 備 考 (m) |
|----------|-----------|------------------------|------------------------|--------------------------|
| 41 | 西部第1435号線 | 藤ノ木台三丁目 454番19地先から | 藤ノ木台三丁目 453番2地先まで | L = 38.4 W = 6.0~15.0 |
| 42 | 西部第1436号線 | 百楽園五丁目 2818番126地先から | 百楽園五丁目 2818番131地先まで | L = 35.0 W = 6.0~8.0 |
| 43 | 西部第1437号線 | 百楽園五丁目 2818番126地先から | 百楽園五丁目 2818番140地先まで | L = 83.0 W = 6.0~8.0 |
| 44 | 西部第1438号線 | 百楽園五丁目 2818番143地先から | 百楽園五丁目 2818番149地先まで | L = 42.0 W = 6.0~8.0 |
| 45 | 西部第1439号線 | 学園大和町六丁目 712番1地先から | 学園大和町六丁目 695番地先まで | L = 90.0 W = 6.5~12.0 |
| 46 | 西部第1440号線 | 三松二丁目 220番1地先から | 三松二丁目 221番30地先まで | L = 114.2 W = 4.0~4.6 |
| 47 | 西部第1441号線 | 三松二丁目 221番35地先から | 三松二丁目 213番13地先まで | L = 27.4 W = 4.0~4.6 |

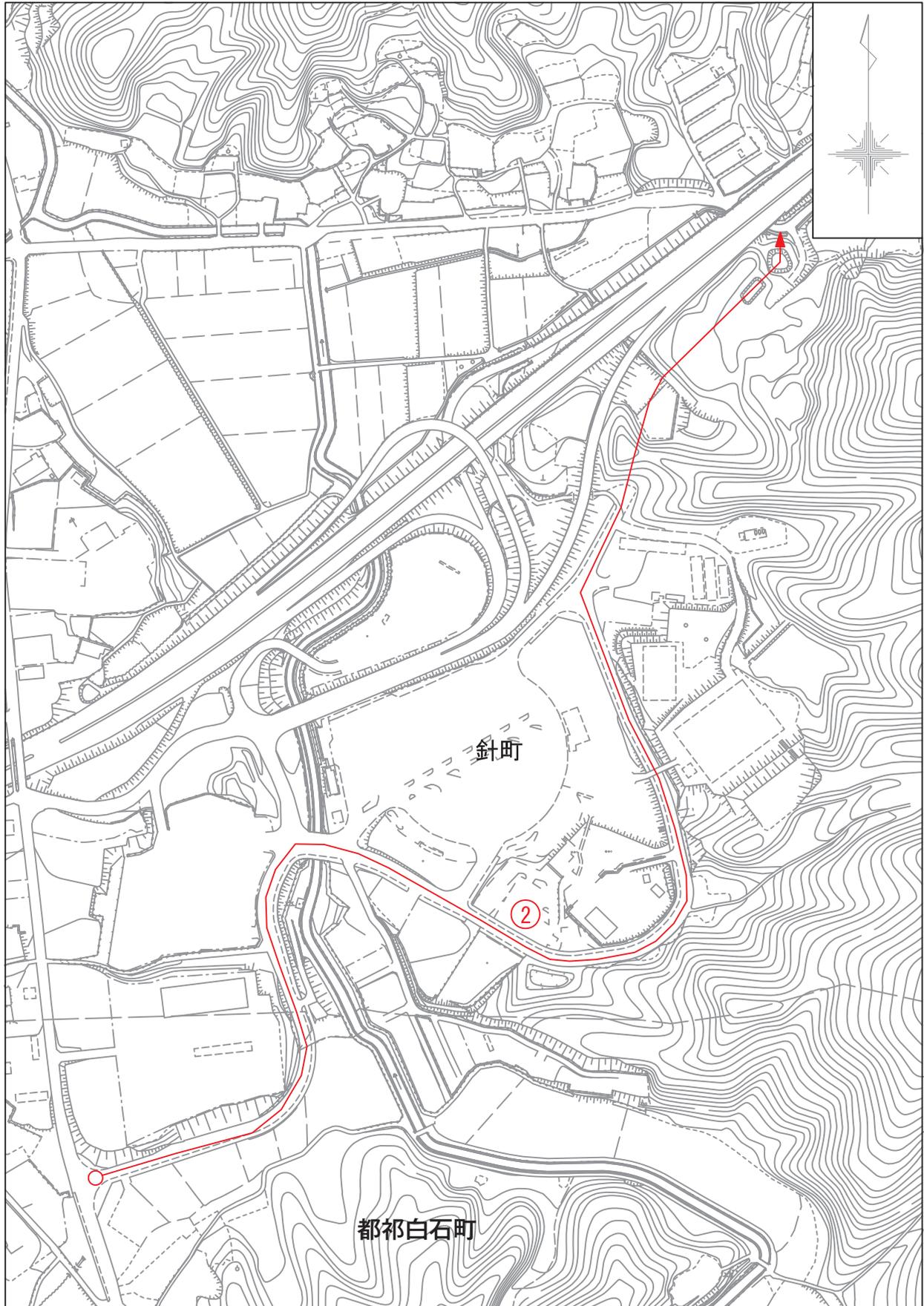
① 石打東向谷線

○ → 認定しようとする路線



② 都祁針インター線

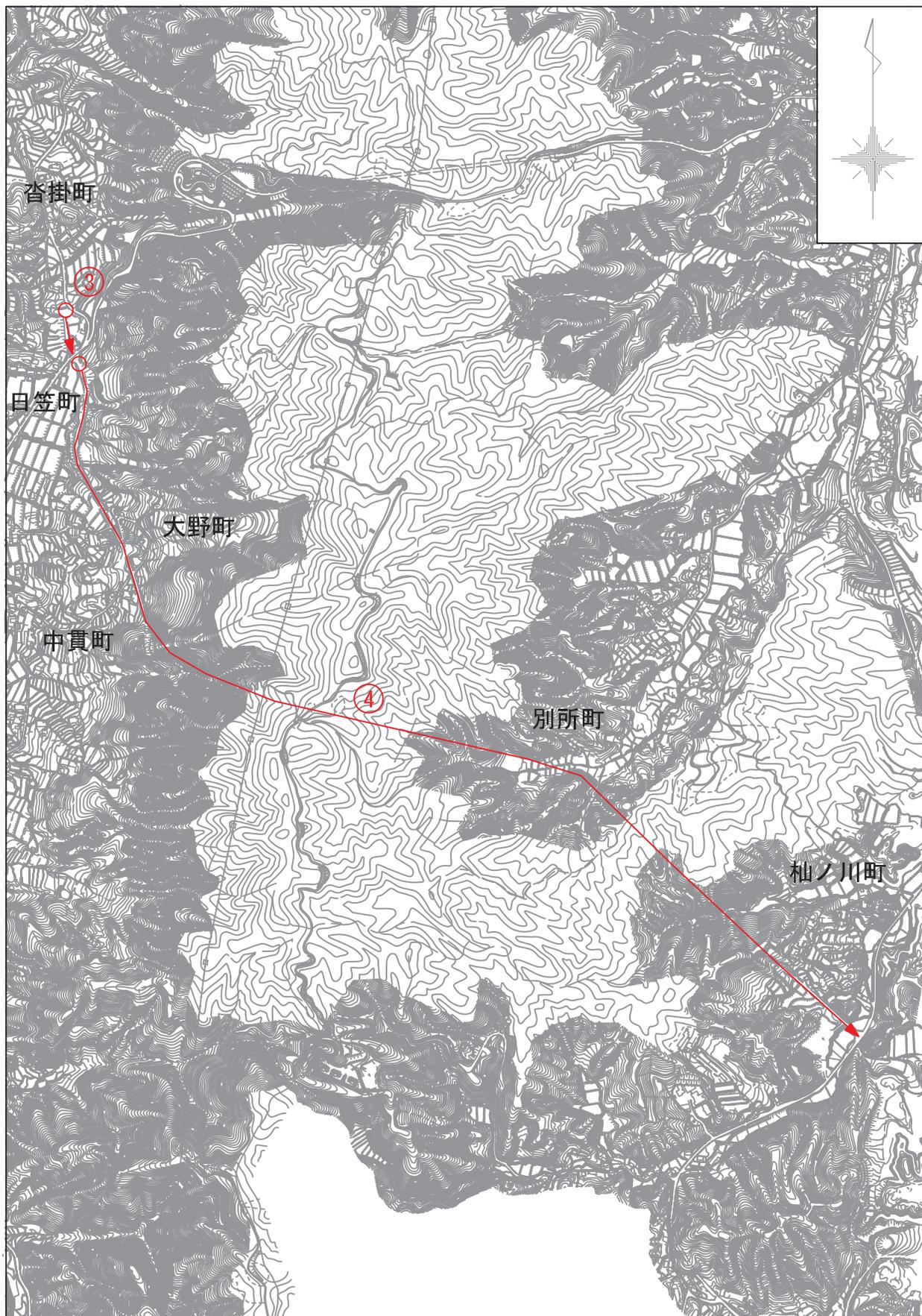
○ → 認定しようとする路線



③ 東部第391号線

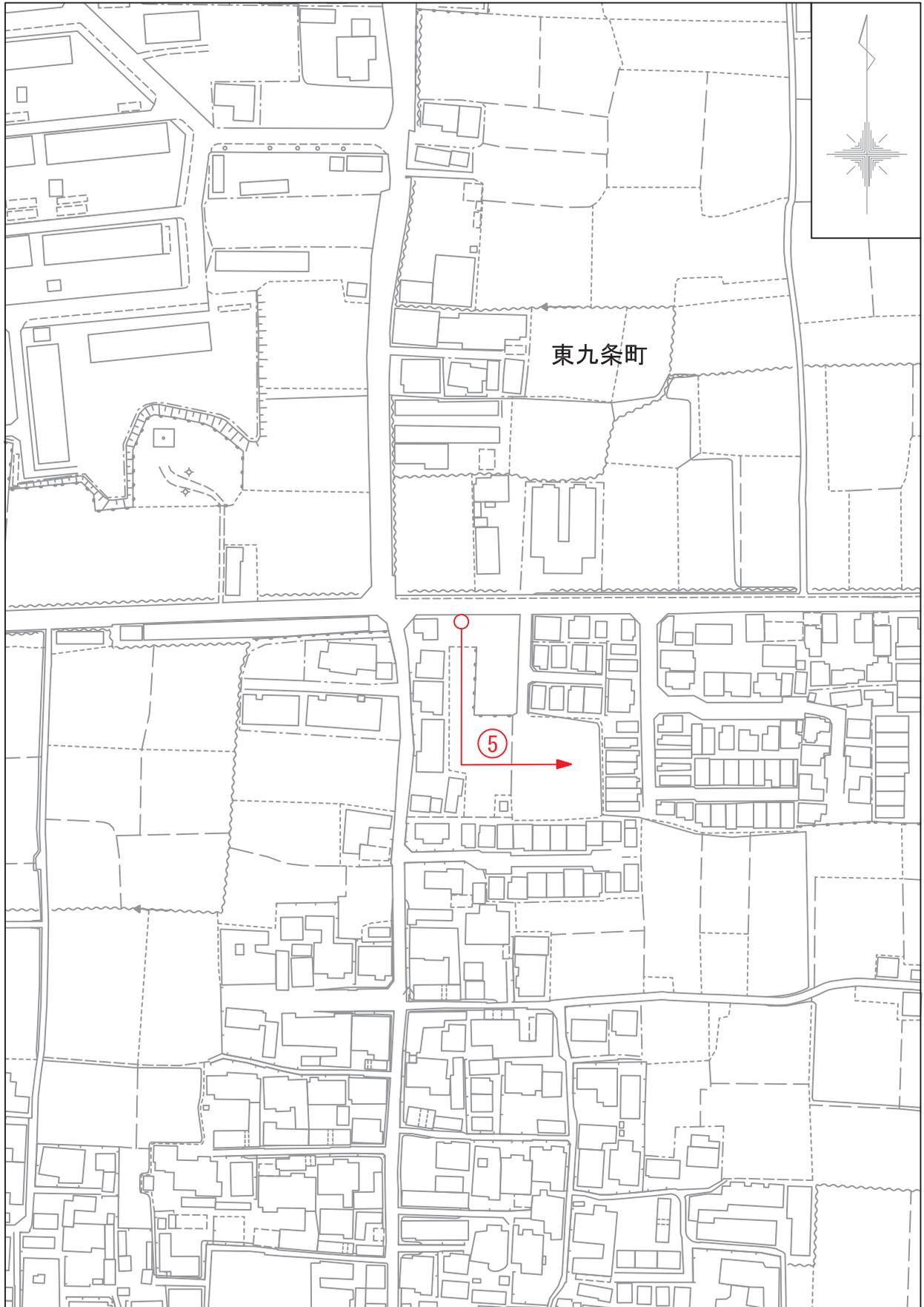
④ 東部第392号線

○ → 認定しようとする路線



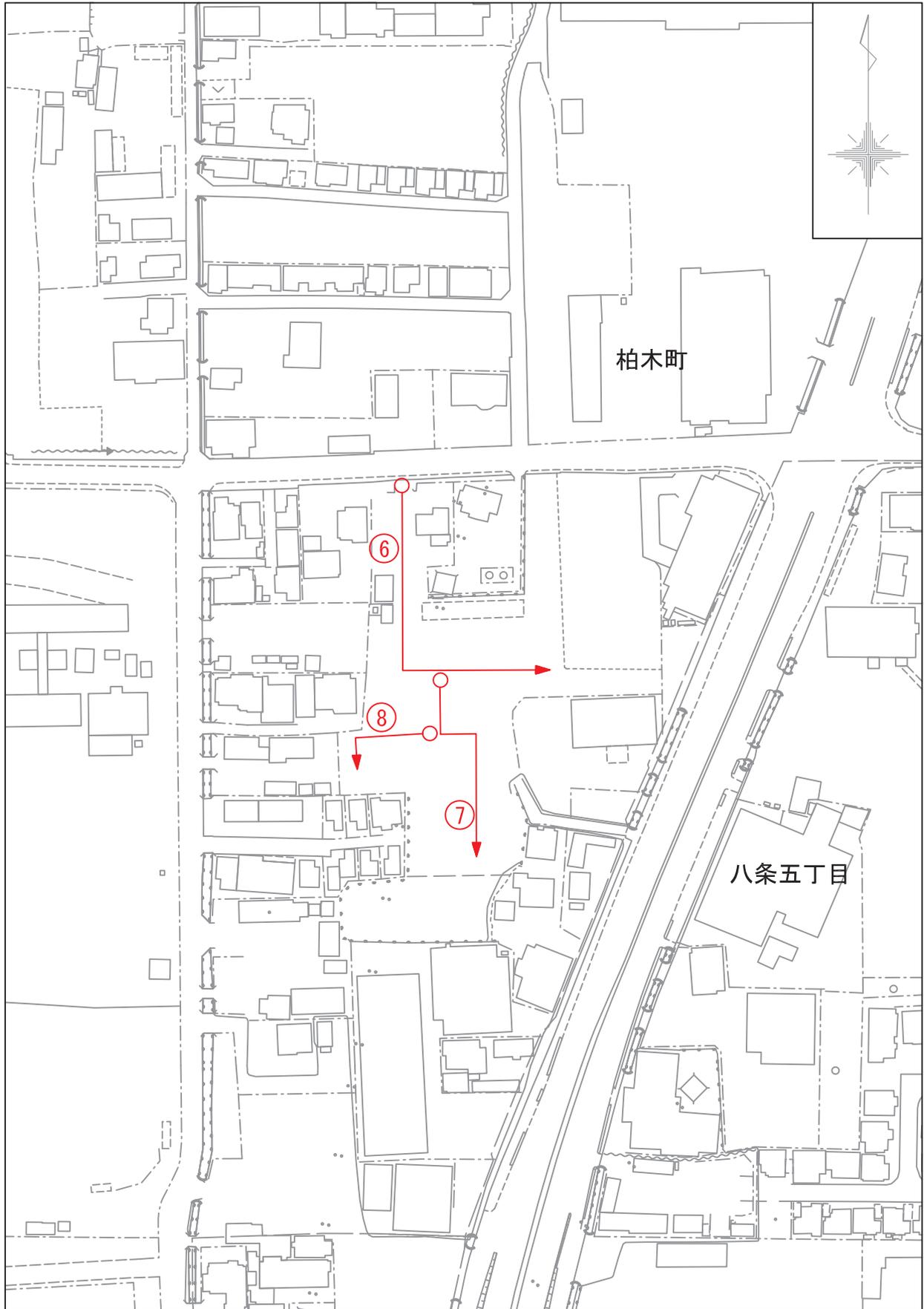
⑤ 南部第712号線

○ → 認定しようとする路線



- ⑥ 南部第713号線
- ⑦ 南部第714号線
- ⑧ 南部第715号線

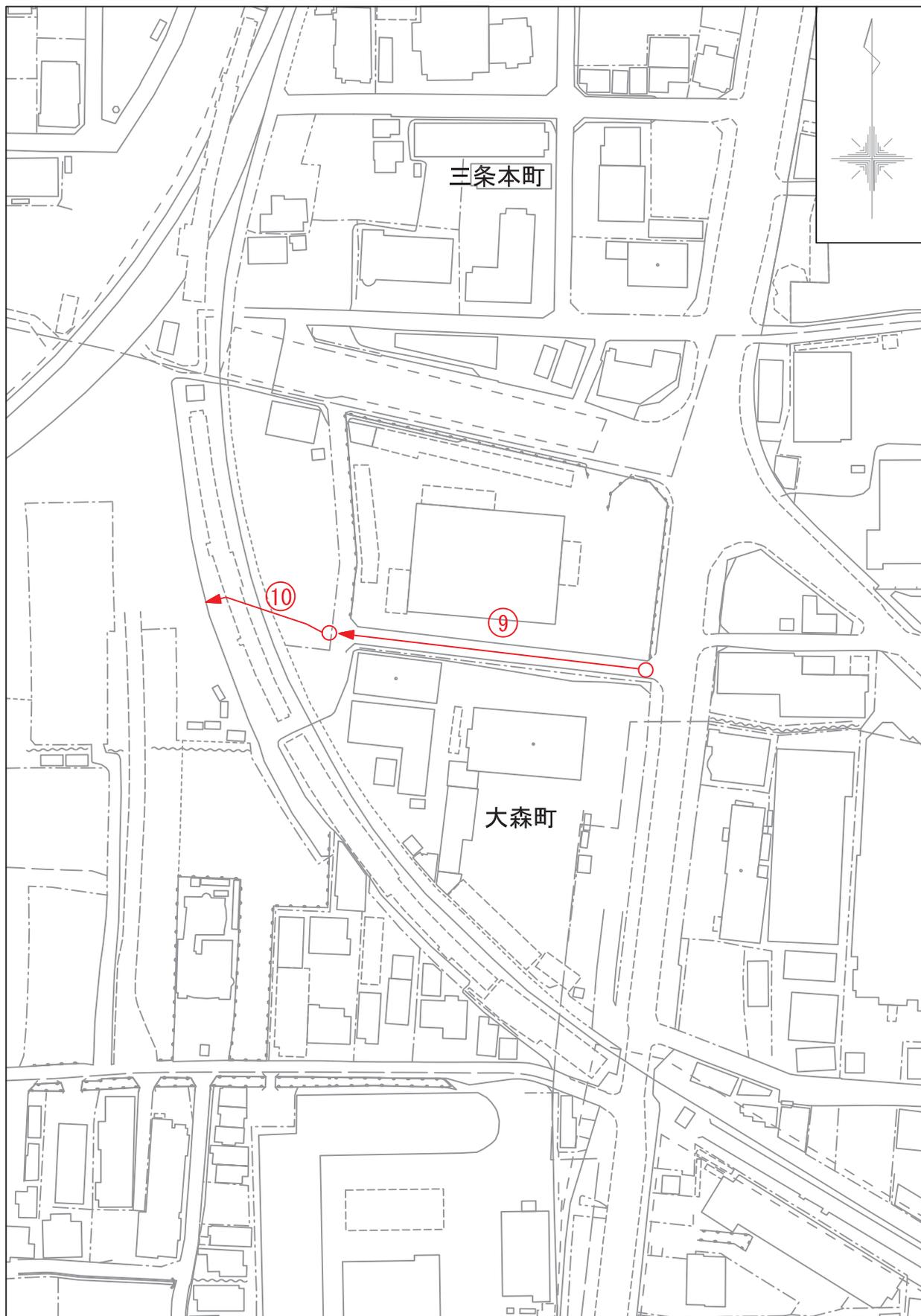
○ → 認定しようとする路線



⑨ 北部第271号線

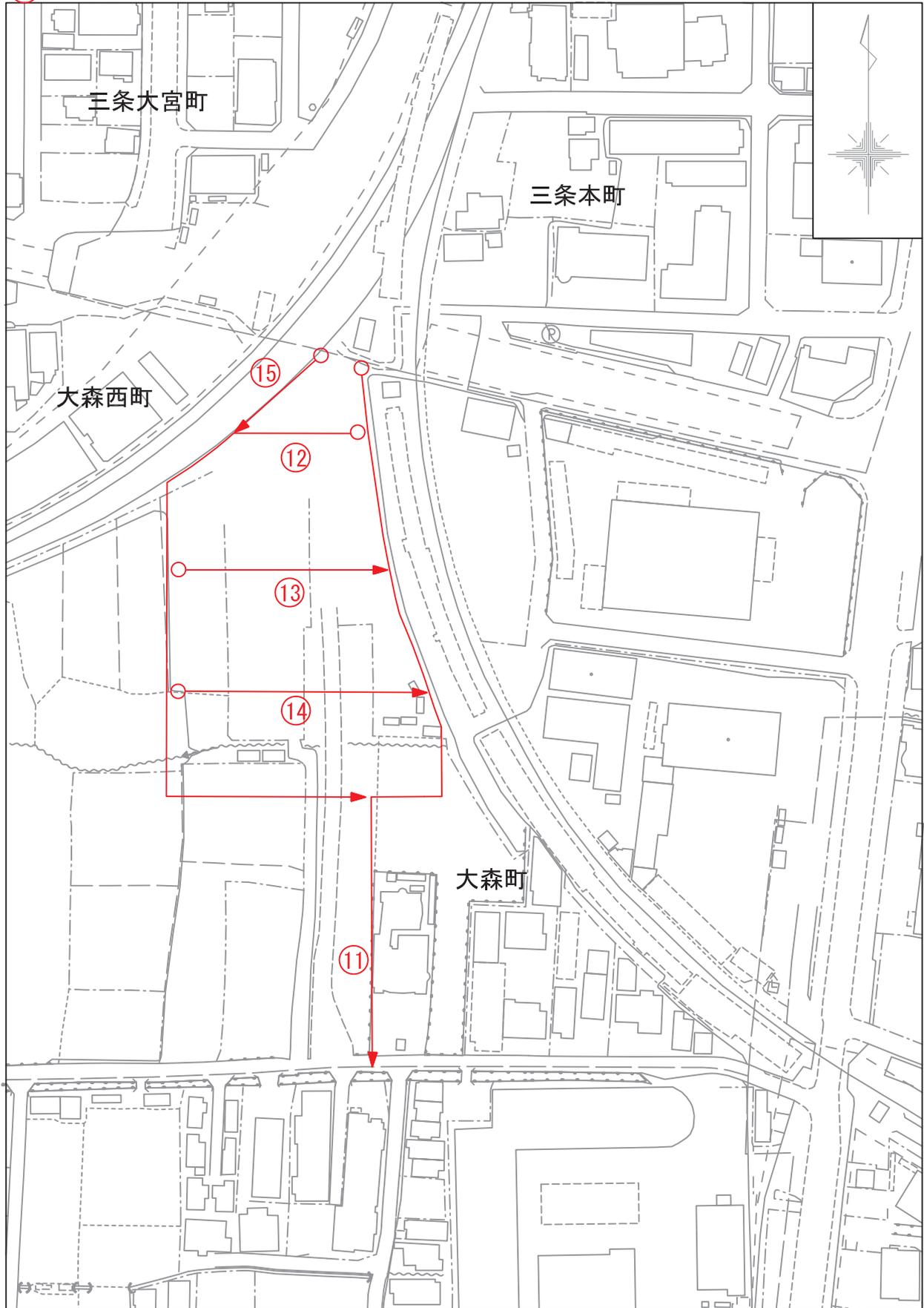
⑩ 北部第272号線

→
認定しようとする路線



- ⑪ 北部第783号線
- ⑫ 北部第784号線
- ⑬ 北部第785号線
- ⑭ 北部第786号線
- ⑮ 北部第787号線

○————→
認定しようとする路線



①⑥ 北部第788号線

○ → 認定しようとする路線

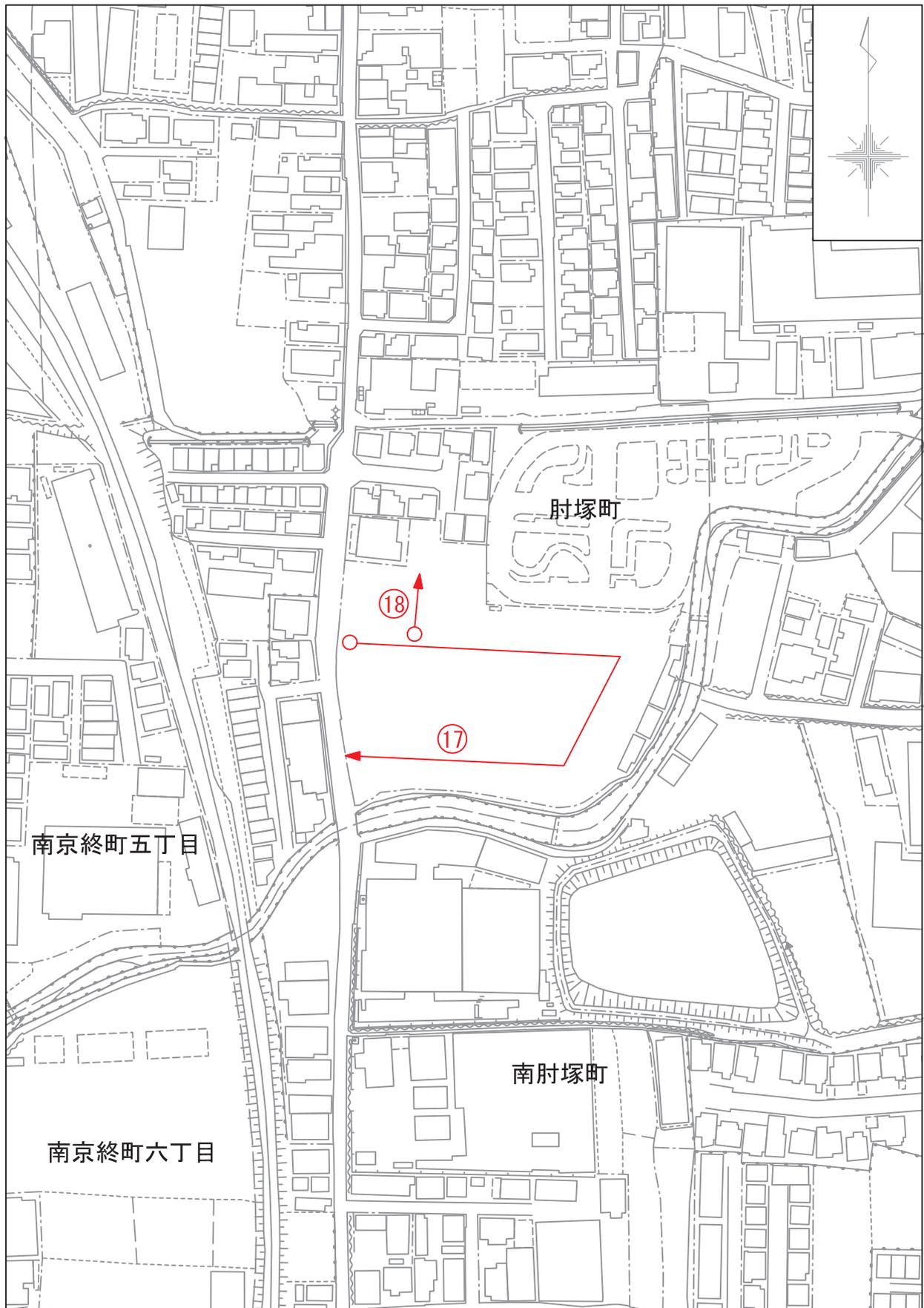


⑰ 北部第789号線

⑱ 北部第790号線



認定しようとする路線



① 北部第791号線

